

古本
七十五巻本『正法眼藏』の研究（一）

——『正法眼藏聞書抄』依用の

『正法眼藏』本文復原化の試み——

河 村 孝 道

凡例

の古写本との照合を通してその復原化を進めた。本稿で参照校合した75巻系列の古写本は次の諸本である。

①竜門寺本（石川県竜門寺蔵・七十五冊）

。天文十六年（一五四七）哲函書写（片仮名書）

②乾坤院本（愛知県乾坤院蔵・現在愛知学院大学図書館委託保輯論を明証する参考資料の明確化、更には『聞書抄』の註釈に基づいた『正法眼藏』の成語辞典（昭和51年度文部省科学研究費助成に依る研究）作成の為の基礎的作業ともいべき『正法眼藏』

管・十五冊）

。永享三年（一四三〇）・明応四年（一四五九）芝岡宗田・珠崇書写（片仮名書）

③正法寺本（岩手県正法寺蔵・全三十冊、現存二十七冊）

。永正九年（一五一三）寿雲良椿書写

④耕雲寺本（新潟県耕雲寺蔵・二十冊）

。延宝五年（一六七七）禪了書写（平仮名・片仮名文）

⑤徳雲寺本（京都府徳雲寺蔵・焼残仮綴本十三冊）

。応永二十六年（一四一九）梵清手書（片仮名書）

⑥長円寺本（愛知県長円寺蔵・二十六冊）

一、本稿は、『正法眼藏聞書抄』依用の『正法眼藏』本文を復原し、成文化する事を目したもので、『聞書抄』の底本、退いては古本75巻『正法眼藏』の原姿を知る手がかりとして、或はまた75巻親輯論を明証する参考資料の明確化、更には『聞書抄』の註釈に基づいた『正法眼藏』の成語辞典（昭和51年度文部省科学研究費助成に依る研究）作成の為の基礎的作業ともいべき『正法眼藏』本文の定本化という意図をも有つものである。本文の復原化に当つては、その底本を泉福寺所蔵本『正法眼藏聞書抄』に拠った。

一、『聞書抄』は、もともと『正法眼藏』本文の註釈書である事から、必ずしも『正法眼藏』の本文の全文を掲載したものではなく、また、註疏の為の部分的引用、或は引用本文の省略、註釈者の恣意的書替え等が全般に亘つてみられる。従つて『正法眼藏』本文の復原化は至難の作業である。この為に本稿では、75巻本系

。寛永二一年（一六四四）暉堂宋慧書写（片仮名書）

尚、右の諸本の外に60巻本系列の

①瑠璃光寺本（山口県瑠璃光寺蔵・十六冊）

。延徳二年（一四九〇）元賀・昌闇・祖靈書写（片仮名書）

②洞雲寺本（広島県洞雲寺蔵・二十冊）

。永正七年（一五一〇）金岡用兼・昌桂書写（平仮名書）

③普門院本（大分県泉福寺塔頭普門院蔵・現在愛知県妙昌寺蔵・十六冊）

。寛延三年（一七五〇）格忠書写（平仮名・片仮名文）

の三本を併せ校合した。また真蹟本・準真蹟本をも参考した。特に本稿の「第三仏性」の巻では、懷粹筆写本『仏性』（永平寺蔵・平仮名書）を校合し脚注した。（上記の諸本の内容については、いずれ別の機会に解説、紹介する）

一、右の諸本のうち、『聞書抄』に於ける75巻全体の補助的底本を龍門寺本に定め、『聞書抄』に省略されて引用されていない『正法眼藏』本文の欠文を補つた。龍門寺本を底本とするとしても、『聞書抄』依用の『正法眼藏』本文を復原する補助的資料として用いるものであって、従つて、飽くまでも『聞書抄』抽出の本文を主文とし、若しも両本間に異文・異句のある場合は、龍門寺本の異同を脚注として示した。

一、校合に当つては、本文の異同を中心とし、訓点（返り点・送り仮名・読み仮名・句読点・義訳ルビ等）・異体字・略体字等は、一切校合しなかつた。これは、『聞書抄』の『正法眼藏』本文が、

註釈者自身の書写引用の手数を省く意図から、全般に亘つて漢語・漢文化がなされているという特殊な事情の為、各古写本との校合を一字一句に至るまで厳密に校合注記する事は、不可能事ではないまでも、事実当初は逐一厳密にこの作業を試みたものの、徒らに繁瑣に亘つて無意味であるが故である。尚、漢字・漢文化については、『聞書』よりも『抄』の方がその傾向が著しい。

。漢字・漢文化の一例（○II諸本ノ表記。△II抄・聞書ノ表記）

○アリイハ聴教ノトモガラ仏性ヲ談ス——△或聴教ノ輩談仏性○オ(ヲ)ヨバス——△不及○参考スペシ——△可参考○イフベカラズ——△不可云○イフコトナカレ——△云事ナカレ○スナハ(ワ)チ——△則○アラズ——△非・非ス○シカレドモ——△然而○オヨブトコロ——△及所○ツクスベカラザルナリ——不可尽人

一、本文の復原に当つては、『聞書』と『抄』依用の『正法眼藏』の底本は同系統のものと考えられる事からこれを同一底本とみて、特に『正法眼藏』本文を多く引用挙文している『抄』の本文を主用底本とし、『抄』に關いて『聞書』に有る場合は、『聞書』の本文に依つて復原し、『抄』『聞書』に欠如する本文部分を龍門寺本で補つた。その際、聞書本は「ヘ」印を、龍門寺本は印刷文字を一級下げる「ヘ ノ」印で、各々の区別を示した。

(例)
死ノ生トナラサル、法輪ノサタマレル仏転ナリ、ヘコノユヘニ
ヘ不滅ト云、生モ一時ノ位ヘナリ、死モ一時ノ位ヘナリ、
(竜本)
(竜本)

一、諸本の校異注記は、各々（抄）本・（聞書）本・（乾）本・（龍門）本・（正）本・（正法寺本）・（瑠璃光寺本）・（竜）本・（龍門寺本）・（耕）本・（耕雲寺本）・（長）本・（長円寺本）・（洞）本・（洞）本・（普門院本）・（辨）本（懷辨筆写本）と略記し、

本文の校異の語の箇處に傍点「・」を付して、その行文の下段に脚注した。『抄』と『聞書』との異同注記に当つても同様である。

正法眼藏第一

現成公按

諸法ノ佛法ナル時節、△スナハチ▽迷悟アリ、修行アリ、生アリ、死アリ、諸仏アリ、
現成公按

按—案（徳）（長）・按（瑠璃光寺本）

万法トモニ我ニアラサル時節、迷ナク、サトリナク、諸仏ナク、衆生ナク、生ナク、滅ナシ、

万—右註、第二段（抄）
迷—マドヒ（竜）（乾）・（正）（耕）（徳）（長）
(洞)・マヨヒ（瑠璃光寺本）・「諸仏ナク」ナシ（竜）
(乾)

ナシ—ナク（瑠璃光寺本）

仏道モトヨリ豊儉ヨリ跳出セルユヘニ、生滅アリ、迷悟アリ、生仏アリ、シカモ如此人ト云ヘトモ、花ハ愛惜ニチリ、草ハ棄嫌ニヲフルノミナリ、

仏—右註、第三段（抄）
豊儉—跳出—左註、ユタカナル・マツシキ義ナリ、
右註、コヘイテタル（瑠璃光寺本）・生仏—左註、衆生トモトナリ（長）（瑠璃光寺本）
ヲフルヲツル（瑠璃光寺本）

自己ヲハコヒテ、万法ヲ修証スルヲ迷トス、万法ス、ミテ、自己ヲ修証スルハサトリナ

自一右註、第四段（抄）
ハーフ（長）

リ、迷ヲ大悟スルハ、諸仏ノ、悟ニ大迷ナルハ、衆生ナリ、サラニ悟上ニ得悟スル漢ア

リ、迷中又迷ノ漢アリ、

諸仏ノマサシク諸仏ナル時ハ、自己ハ諸仏ナリト覺知スル事ヲモチキス、シカアレトモ

覺知—左註、サトリ・シル（瑠）
シカアレーシカレ（瑠）

証仏ナリ、仏ヲ証シモテユク、

シモテーシテ（瑠）

身心ヲ拳シテ色ヲ見取シ、身心ヲ拳シテ声ヲ聽取スルニ、シタシク会取スレトモ、力、

見取・聽取—左註、ミルナリ、キクナリ（瑠）
「ヲ」ナシ（乾）
会取—右註、ウイシウ（徳）（長）・左註、ココ
ロウルナリ（徳）（長）（瑠）

ミニ影ヲヤトスカ如ニ非ス、水ト月トノ如クニ非ス、一方ヲ証スル時ハ、一方ハクラシ、

「ハ」ナシ（耕）

仏道ヲナラフト云ハ、自己ヲナラフト云ハ、自己ヲ忘^{ワズル}、自己ヲ忘^ム、自己ヲ忘^ム。

忘—ワズル（徳）（長）（普）

ト云ハ、万法ニ証セラル、人、万法ニ証セラルト云ハ、自己ノ身心、及他己ノ身心ヲシ

「心」ノ下「ヲヨヒ他己ノ身心」ノ八字アリ
(乾)

テ、脱落セシムル人、悟迹ノ休歇^ムナルアリ、休歇ナル悟歇^ム長^シ出^ムナラシム、

「落」ナシ（乾）・脱落—右註、トツラク・左註、
解脱ナリ（長）（瑠）●休歇—右註、キウケツ
(徳・長) 左註、ヤミヤスマ（徳・長・瑠）
長々出^ム長^シ出^ム（正）

人、ハシメテ法ヲモトムルトキ、ハルカニ法ノ辺際ヲ離却セリ、法、ステニヲノレニ正

辺際・離却—左註、ホトリ、キワ・ハナルル（瑠）
(イニ、休々長々ナラシム)

伝スル時、スミヤカニ本分人ナリ、

本分人—左註、モトヨリ、サトレルヒト（瑠）

フネ—舟（竜）（瑠）・船（乾）

「カ」ナシ（竜）（長）（耕）（瑠）（洞）（普）

舟—船（瑠）心—心ヲ（竜）（乾）（正）（長）

（耕）（瑠）（洞）（普）●想—相（竜）（乾）（正）

辨—辨（洞）・辨（普）●肯—旨（正）

辨肯—右註、ハシケン（長）（瑠）・左註、ワキ

マウル義ナリ（徳）（長）・ワキマヘシル義ナリ

（瑠）

人、フネニノリテユクニ、目ヲメクラシテ岸ヲ見ハ、キシノウツルカトアヤマル、△目ヲ、シタシク舟ニツクレバ、△船ノス、ム△ヲシルガゴトク、△身心・乱想・シテ、万法ヲ辨肯スルニハ、自心自性ハ常住ナルカトアヤマル」、△モシ行李ヲシタシクシテ△「箇裏」△ニ帰スレ

△△、△△万法・ワレニアラヌ道理」、△△アキラケシ△△、

法—法ノ（竜）（乾）（正）（耕）（長）（瑠）（洞）（普）

タ木—、タキ木（竜）（乾）（正）（耕）●タキ木
ハ（徳）（長）（瑠）

シカル—シカル（竜）（乾）（正）（徳）（長）

（耕）（洞）（普）

スースト（竜）
住シ—位シ（乾）

ハサキト見取スヘカラス、△シルベシ△、薪ハ薪ノ法位ニ住シテサキ有、後有、前後有ト

△云ヘトモ、前後際断セリ、△灰ハ灰ノ法位ニアリテ、ノチアリ、サキアリ△、△カノ△「タキ」、

ハイトナリヌルノチ、サラニ薪トナラ」△ザルガゴトク△、△人ノシヌル後、サラニ生ト

ヌル—スル（瑠）

ナラス、シカアルヲ、生ノ死ニナルトイハサルハ、仏法ノサタマレル習ナリ、此故ニ不生ト云フ」、死ノ生トナラサル、法輪ノサタマレル仏転△、ヘコノユヘニ△「不滅ト云」、生モ

シカアルーン、アル（竜）

ト云△、死ノ生トナラサル、法輪ノサタマレル仏転△、ヘコノユヘニ△「不滅ト云」、生モ

トニ（聞書）（正）（徳）（長）（耕）（瑠）（洞）（普）

一時ノ位ヘナリ▽、死モ一時ノ位ヘナリ▽、ヘタトヘバ▽、冬ト春トノ如シ、冬ノ春ト成トヲ

モハス、春ノ夏トナルトイハヌヘ、

人ノサトリヲウル、水ニ月ノヤトルカコトシ、月ヌレス、水ヤフレス、広ク大ナル光ニ

テアレト、尺寸ノ水ニヤトリ、全月モ弥天モ、草ノ露ニモヤトリ、一滴ノ水ニモヤトル、

悟ノ、人ヲヘヤブラサルコト、月ノ、水ヲウガタザルガゴトシ、人ノ、サトリヲ導礙セザルコト、

滴露ノ、天月ヲ導礙セザルガゴトシ▽、深事ハ、高キ分量ナルヘシ、時節ノ長短ハ、大水小水

ヲ檢点シ、天月ノ廣狹ヲ辨取スヘシ、

身心ニ、法イマタ參飽セサルニハ、法ステニタレリト覺ニ、法モシ身心ヘニ▽充足スレ

ハ、ヒトカタハタラスト覺ユル人、タトヘハ船ニ乗テ山ナキ海中ニ出テ四方ヲ見ニ、只マ

ロニノミ見ニ、サラニコトナル相ミニユル事ナシ、然而ヘコノ▽大海円ナルニ非ス、方ナル

然而ヘシカアレト(長)（瑠）

ニ非、ノコレル海徳不可尽ヘ、宮殿ノ如シ、瓔珞ノ如シ、只我眼ノ及所、ヘシバラクマロ

ルールニ（耕）

トートモ（長）

※「全月モ弥天モ草ノ露ニモ」ヲ竜本ハ「全月モ弥天、モグサノ露ニモ」ト附点シ訓ズ、書寫附点者ノ誤り乎・彌天ヘ左註、ヒロイ義ナリ（徳）（長）

導一里（洞）・導礙一左註、サエ、サウルナリ（長）・サヘサウル（瑠）

導一里（耕）（瑠）（洞）

※「深事ハ」ヲ竜本ハ「フカキコトバ、」ト訓ズ、書寫附点者ノ誤り乎・「ノ」ナシ（瑠）・長短一短長（乾）
檢點・廣狹一左註、カンカエミル・ヒロクセハシ（徳）（長）（瑠）
辨取一辨取（洞）・右註、ハンショウ（徳）（長）・左註、ワキマウル（徳）（長）（瑠）

ニ法一二法（乾）
參飽一左註、ナライ アク（徳）

ニ、ミユルノミナリ、カレガゴトク、万法モマタシカアリ、塵中格外、オホク様子ヲ帶セリトイヘド

（瑞）
塵中格外—左註、ヨノナカ、キワノホカ（長）（瑞）
帶セリ—左註、ソナエタ（ル・瑞）義ナリ（長）

モ、参学眼力ノオヨブバカリヲ、見取会取スルナリ▽、△万法ノ家風ヲキカンニハ、方円ト見

会—右註、ウイ（長）
見ル—ミユル（竜）（乾）（耕）（瑞）（洞）（普）

ルヨリ外ニ、ノコリノ海徳山徳、△オホク▽キハマリナシ、△ヨモノ世界アルコトヲシルベ

シ—（竜）（乾）（正）（長）（耕）（瑞）（洞）（普）
ハラモーワラノミ（竜）（乾）（正）（長）（耕）

シ▽、カタハラモ如此アルニアラス、直下モ一滴モ、シカアルトシルヘシ、

（瑞）（洞）（普）●スース（瑞）
直下・滴—右註、チヨツカ・ティ（徳）（長）（瑞）
モシカ—モシ水（正）

ウヲ水ヲ行ニ、ユケトモ水ノキワナク、鳥、空ヲトフニ、トフト云ヘトモ空ノ際ナシ、

シ—（竜）（乾）（正）●トフニナシ（乾）
水一カ（右傍・川）（正）●トフニナシ（乾）

リ、要小ノトキハ使小ナリ、カクノゴトクシテ、頭頭ニ辺際ヲツクサズトイコトナク、处处ニ踏翻

（頭頭ニ—右註、テウ・左註、モノコトニ（徳）
（長）（瑞）
（ローラシテ）（乾）
用一月（乾）・用大—右註、ヨウタイ・使大—左
註、ツカウ（瑞）

セズトイコトナシトイヘドモ、鳥モシ、ソラヲ、イツレハ、タチマチニ死ス、魚モシ水ヲイツレ
ハ、タチマチニ死ス▽、以水為命△シリヌヘシ▽、以空為命△シリスヘシ▽、以鳥為命△ア
リ▽、以魚為命△アリ▽、以命為鳥△ナルベシ▽、以命為魚△ナルベシ▽、△此外進歩アルヘ

（外）ノ下「サラニ」アリ（竜）（乾）（正）（徳）
（長）（耕）（洞）（普）
踏翻—左註、フミ カヘス（徳）（長）（瑞）

シ、修証アリ、ソノ寿者・命者アルコト、カクノコトシ△、△シカアルヲ、水ヲキワメ、ソラ

ヲキワメテノチ、水・ソラヲユカント擬スル鳥・魚アランハ、水ニモソラニモミチヲウベカラズ、ト

コロヲウヘカラズ、コノトコロヲウレバ、コノ行李シタガヒテ現成公按ス、コノミチヲウレバ、コノ

行李シタカヒテ現成公按ナリ、コノミチ、コノトコロ、大ニアラズ、小ニアラス、自ニアラズ、他ニ

アラス、サキヨリアルニアラズ、イマ現スルニアラサルガユヘニ、カクノゴトクアルナリ、シカアル

カゴトク、人モシ仏道ヲ修証スルニ、得一法、通一法人、遇一行、修一行ナリ」、^{ヘコ}一法一方（長）

レニトコロアリ、ミチ通達セルニヨリテ、シラル、キワノシルカラサルハ、此知事ノ、

仏法」^{ヘノ}究尽ト、同生同参スル^{ヘカユヘニ}、シカアルナリ、

得処、必シモ自己ノ知見トナリテ、慮知ニシラレムスルト習事ナカレ、証究スミヤカニ

現成スト云ヘトモ、密有必シモ現成ニアラス、^ヘ見成^{ヘコレ}何必^{ヘナリ}、

麻浴山宝徹禪師、扇ヲ仕フチナミニ、僧キタリテ問、風性常住無処不周ナリ、ナニトシ

テカ更和尚扇ヲ仕フ、師云、ナムチ風性常住ヲシレリトモ、イマタトコロトシテイタラス

擬スル—左註、アテカウ（瑠）

行李—左註、アリサマ（瑠）
按—案（正）（長）・按（瑠）

按—案（正）（長）・按（瑠）

現スル—現成スル（瑠）

一法一方（長）

一法一方（長）

生一生シ（竜）（乾）（長）（耕）（瑠）（洞）（普）
「ト」ナシ（長）

密—蜜（洞）（普）●現一見（竜）（正）（長）（瑠）

何必—右註（乾）（正）（長）（耕）
云ナリ（瑠）（洞）（普）

浴—谷（乾）（正）（長）（瑠）
無處不周—左註、トコロトシテアマネカラスト
トシテーヲモテ（竜）（乾）（正）（德）（長）（耕）
(瑠) (洞) (普)

「チ」ノ下「タダ」ニ作ル（乾）（正）（耕）（長）
(瑠) (洞) (普)

トイフコトナキ道理ヲシラスト、僧云、イカナラムカコレ無処不周底ノ道理、師扇ヲツカ

「理」ノ下「トキニ」ニ作ル（竜）（乾）（正）
〔耕〕（長）（瑠）（洞）（普）

フノミナリ、僧礼拝ス、△仏法ノ証驗、正伝ノ活路、ソレカクノゴトシ、常住ナレハ、アフギ

ツカフベカラズ、ツカハヌオリモ風ヲキクベキトイフハ、常住ヲモシリズ、風性ヲモシリヌナリ、風

性ハ常住ナルガユヘニ▽、△仏家ノ風ハ、大地ノ黄金ナルヲ現成セシメ、長河ノ蘇酪ヲ參熟

「ガ」ナシ（瑠）
△仏家ノ風ハ……參熟セリ」ハ「仏性聞書」中
ニ引用ノ文ナリ

蘇酪——左註、クリ、牛ノ乳ヲコネタルナリ

參熟——左註、ナライキワムルナリ（瑠）

セリ、」

△正法眼藏見成公按第一終。

按一案（徳）（長）
「終」ナシ（乾）（正）（耕）（徳）（長）（瑠）（洞）
（普）

※普本「本奥云」トアリ

※「建長壬子拾勒」——左註、異本無此六字（徳）
〔爾時文明四年壬辰肆月二十参日能登國鳳至

郡柳比莊諸嶽山總持禪寺伝法菴客寮於北窓軒
下謹誌出

于廿永正九年壬申八月二十四日出羽國最上郡
山形鄉於登麟山竜門禪寺写之畢 筆者為頃拝

書」（正）

「廿六年己亥仲春初吉不肖遠孫嗣祖比
丘梵清在賀陽大鷲山仏陀禪寺燒香拝謄信
受」（徳）

〔今延宝五曆十月初一鳥、越前州吉祥山永平
禪寺下禪了百拜」（耕）

〔永徳元年三月廿八日於永平寺藏主寮燒香禮
拝書寫之」（宋吾）

〔嘉曆二年正月十五日於越前国志比庄吉祥山
永平寺書寫之畢」（普）

建長壬子拾勒
于時永亨二季正月吉日 拙了

天文丁未二月念三日書之▽

正法眼藏第二

摩訶般若波羅蜜

観自在菩薩ノ行深般若波羅蜜多時ハ、渾身ノ照見五蘊皆空ナリ、五蘊ハ、色・受・想・

行・識ナリ、五枚ノ般若ナリ、照見是般若ヘ、^{ヘコノ}宗旨ノ開演現成スルニイハク、色即是空ナリ\、^ヘ空即是色\、^{ヘナリ\、}色是色\、^{ヘナリ\、}空即空\、^{ヘナリ\、}百草\、^ヘ万象\、^ヘ般若波

羅蜜\十二枚、^{ヘコレ\}十二入\、^{ヘナリ\、}マタ\十八枚ノ般若\、^{ヘアリ\、}、^ヘ眼・耳・鼻・舌・身・意、

色・声・香・味・触・法、オヨヒ眼・耳・鼻・舌・身・意・識等ナリ、マタ四枚ノ般若\、^{ヘアリ\、}、^ヘ苦・集・滅・道】

\ナリ、マタ六枚ノ般若アリ\、^ヘ布施・淨戒・安忍・精進・靜慮・般若ナリ\、^{ヘマタ一枚ノ}

般若波羅蜜、而今現成セリ\、^ヘ阿耨多羅三藐三菩提\、^{ヘマタ般若波羅蜜、三枚アリ\、}、^ヘ過

去・現在・未来\、^{ヘナリ\、}マタ般若六枚アリ\、^ヘ地・水・火・風・空・識\、^{ヘナリ\、}マタ四

枚ノ般若、ヨノツネニオコナハル\、^ヘ行・住・坐・臥\、^{ヘナリ\、}

密一蜜（竜）（正）（耕）（長）（瑠）（洞）（普）
色受想行識（右註、イロウクルヲモウモノヲナ
スモノシル（瑠）

苦集滅道（右註、四諦トイウ義（瑠・事）ナリ
(長) (瑠)
「ノ」ナシ（乾）

淨戒・安忍・精進・靜慮（右註、持戒ナリ
シノフナリ・ヲコナウナリ・禪定ナリ（長）
(瑠・「布施」モノヲホトコスナリ)

釈迦牟尼如來會中、有一苾芻^{ビツシユ}、竊作是念^ヲ、我應敬^{キヤウライ}禮甚深般若波羅密多^ヲ、此中雖無諸

法生滅^モ、而有戒蘊^ニ・定蘊^ニ・慧蘊^ニ・解脱蘊^ニ・解脱知見蘊^ニ、施設可得^モ、^{*}亦有預流果^ヲ・一來

果^{ケン}・不還果[・]・阿羅漢果施設可得^モ、^ヘ亦有獨覺菩提施設可得^モ、亦有無上正等菩提施設可得^モ、亦有仏

法僧寶施設可得^モ、亦有転妙法輪^ヲ、度有情類^ニ施設可得^モ、^ヘ仏知其念、告苾芻言^ヲ、如是、如是、

甚深般若波羅密[・]、微妙難測^{ナシキ}、

^ヘ而今ノ一苾芻^ノ竊作念^ヲ、諸法ヲ敬礼スルトコロニ^ヘ、^ヘ雖無生滅ノ般若[・]、^ヘコレ^ヘ敬礼

密蜜(正)(耕)(德)(瑠)(洞)(普)

竊右註、セツ(徳)

^ヘナリ、コノ正当敬礼時、チナミニ、施設可得ノ般若現成セリ、イハユル戒・定・慧、乃至度有情類

等ナリ、コレヲ無トイフ、無ノ施設、カクノコトク可得ナリ、コレ甚深微妙難測ノ般若波羅蜜ナリ^ヘ、

天帝釈問具寿善現^{一言}、^ヘ大德、若菩薩摩訶薩、欲學甚深般若波羅蜜多^ヲ、當如何學、善現答言^ヲ、

具壽善現左註、須善提ナリ(瑠)

クーン(乾)
測右註、シキ(徳)(長)

* 橋^ヘ尸迦[・]、^ヘ若菩薩摩訶薩、欲學甚深般若波羅蜜多^ヲ、當如虛空^{一學}、^ヘシカレハ、學般若コレ虛

橋一櫛(耕)
「若」ナシ(乾)

空ナリ^ヘ、虛空ハ學般若^ヘ、

苾芻右註、シチシユウ・左註、比丘アリ(瑠)
密蜜(正)(耕)(德)(瑠)(洞)(普)

「解脱」ナシ(長)

施設右註、シセチ・右註、ホトコシマウク(瑠)
※「亦有預流果……阿羅漢施設可得」^モ「抄」ハ
「預流果・阿羅漢ノ施設可得アリ」ニ訓ゼル
モ、今ハ竜本及ビ諸本ニ從ツテ改ム

天帝釈、復白仏言、△世尊、若善男子善女人等、於此所說甚深般若波羅蜜多▽、受持・誦誦・

如理思惟、為他演說、△我當云何而為守護、唯願世尊、垂哀示教、爾時▽具壽善現、△謂天帝釈

言、橋戶迦▽、△汝見法可守護否、△天帝釈言、不也、大德▽、△我不見有法是可守護、

△善現言、橋戶迦、若善男子・善女人等、作如是說、甚深般若波羅蜜多、即為守護、若善男子・善女

人等▽、作如是說、甚深般若波羅密多、常不遠離、△當知▽一切人非人等、伺求其便、

欲為損害終不能得、△橋戶迦、若欲守護、作如是說、甚深▽般若波羅密多、諸菩薩無異、

△為欲守護虛空、

△シルヘシ、受持・誦誦・如理思惟、スナハチ守護般若ナリ、欲守護ハ、受持誦誦等ナリ▽、

先師古仏云、渾身似口掛虚空、不問東西南北風、一等為他談般若、滴丁東了滴丁東、

△コレ仏祖嫡々ノ△談般若、△渾身般若ナリ、渾他般若ナリ▽、渾自般若△ナリ、渾東西南北

般若ナリ▽、

何一左註、イカニシテ(徳)
教一右註、ヲシエマシマセ(徳)(瑠)

※「具壽善現」ハ「抄」ノ頭注ノ文ナリ

橋戸迦一左註、帝釈名ナリ(瑠)●橋戸檻(耕)
法・否一有法・不(竜)(乾)(正)(耕)(長)
(瑠)(洞)(普)

不也一右註、イナヤ(瑠)

橋戸檻(耕)
「若」ナシ(耕)

橋戸檻(耕)
密一蜜(竜)(乾)(正)(耕)(長)(瑠)(洞)(普)

密一蜜(竜)(乾)(正)(耕)(長)
〔不〕ナシ(乾)●「等」ナシ(徳)(長)
〔薩〕ノ下「者」ニ作ル(竜)(乾)(正)(耕)
(瑠)(洞)(普)

先師一右註、風鈴頌(抄)

※「抄」ハ注疏文中ニ次ノ如ク訓読ス

「滴丁東了滴丁東」●滴丁一右註、テ
イチ(徳)(長)●滴丁東了一右註、チイチ
トウ リヨウ(瑠)●東一右註、凍乎(耕)

釈迦牟尼仏言、舍利子、是諸有情、△於此般若波羅蜜多、應如仏住供養、禮敬、思惟、般若波

羅蜜多、應如供養・禮敬仏薄伽梵、所以者何、般若波羅蜜多、不異仏薄伽梵、仏薄伽梵、不異般若波

「伽・伽・迦」(耕)
「仏薄伽梵」ナシ(瑠)

羅蜜多△、般若波羅密多、即是仏薄伽梵、仏薄伽梵、即是般若波羅密多△、△何以故、舍利

「仏薄伽梵」ナシ(瑠)
「密・密・蜜」(竜)(乾)(正)(耕)(德)(長)(洞)(普)
(瑠)(洞)(普)

子△、一切如來、應正等覺、皆由般若波羅密多△、△得出現故、舍利子、一切菩薩摩訶薩、獨覺

「密・蜜」(竜)(乾)(正)(耕)(德)(長)(洞)(普)

阿羅漢、不還・一來・預流等、皆由般若波羅蜜多、得出現故、舍利子、一切世間△十善業道・四靜

慮・四無色定・五神通、△皆由般若波羅蜜多△、得_{ルカト}出現_{シユツ}事_{スルヲ}一故、△シカアレハ、スナハ

「出現事故」(出現_ヲ故)(竜)(乾)(正)(耕)(長)(瑠)

チ△仏薄伽梵般若波羅密多△、△般若波羅蜜多△、是諸法ナリ、コノ△諸法ハ空相ナリ、不生

「梵・密・梵・蜜・多」(竜)(乾)(正)(耕)(長)(洞)(普)
「多」ナシ(耕)
法・仏法(瑠)

不滅△、不垢・不淨・不增・不減ナリ、コノ般若波羅密多ノ見成セルハ、仏薄伽梵ノ見

「密・蜜・多」(竜)(乾)(正)(耕)(長)(洞)(普)
「見・見・現」(竜)(乾)(正)(耕)(德)(長)(瑠)
(洞)(普)

成△△セルナリ、問取スヘシ、參取スヘシ、供養礼敬スル△、是△仏薄伽梵ニ奉観承事スル△、

奉観承事ノ仏薄伽梵△、

△正法眼藏摩訶般若波羅蜜第二

爾時天福元年夏安居日在觀音導利院示衆

永亨二季正月書 括了▽

「爾時……示衆」ナシ（普）
爾一于（正）

「寛元二年甲辰春三月廿一日侍越宇吉峯精舍
侍司書寫之 懷奘（璿・二代和尚御名）（正）
(耕) (長) (璿) (洞)

「校了」ナシ（乾）

「永亨……校了」ナシ（正）(耕)(徳)(長)(璿)
(諸本奥書)

「告文明龍集壬辰四月二十三日於傳法庵誌之
告永正龍集壬申八月廿五日於龍門寺寫之畢」
(正)

「今延寶五曆十月二日吉峰永平精舍下 誓
了千拜」(耕)

「建治三年夏安居日在衆寮燒香禮拜書寫畢 宋
吾 永亨五年菊月上朔日於撰州永沢寺寫之
永本」(璿)

「嘉慶三年正月十三日在永平寺衆寮奉書寫之
宋吾」(洞)

正法眼藏第三

佛性・

釈迦牟尼仏言、一切衆生悉有仮性、如來常住、無有變易、

コレ我等力大師釈尊ノ、師子孔^クノ転法輪ナリト云ヘトモ、一切諸仏・一切祖師ノ頂顎眼晴也ト、參学シキタルハ事、スデニ二千一百九十年^{當日本仁治二年辛丑歲}、正嫡ワツカニ五十代^{至三先師天童淨和尚}、西天

△二十八代、代代住持シキタリ、東地二十三世、世世住持シキタルハ、十方ノ仏祖共ニ住持セリ、

△世尊道ノ一切衆生悉有「仮性」ハイカム、是什麼物恁麼来ノ道転法輪[※]ハ」、或ハ衆生トイ

ヒ、△有情トイヒ、群生トイヒ、▽群類^{クンルイ}ト云、悉有ノ言ハ、衆生ハ、即有ハ也、悉有ハ仮性ナ

リハ、悉有ノ一分ヲ衆生ト云、正当恁麼時ハ、衆生ノ内外、則コレ仮性ノ悉有ハ、單伝スル

皮肉骨髓ノミニアラス、汝得吾皮肉骨髓ナルカ故ニ、シルヘシ、今仮性ニ悉有セラル、有

ハ、有無ノ有ニ非、悉有ハ仏語ハ、仏舌ハ、仏祖眼精ハ、納僧鼻孔ハ、悉有ノ言、サラニ

性^ト性^ト（瑞）※瑞本ハ「佛性」ヲ上下ニ分カ
ツ

常住—右註、ツネニ マシマシテ（瑞）

師子孔—獅子孔（正）●師子吼（竜）（耕）（徳）（長）
(瑞) (洞) (普)

頂顎眼睛—右註、チニン カン・左註、イ
タヘキ マナコ (瑞)

「ト」ナシ（乾）（正）（耕）（徳）（長）（瑞）（洞）（普）

代代—左註、ヨヨ (瑞)
リール (乾)

「ハ」ノ下「ソノ宗旨」ニ作ル（耕）（長）（瑞）
「ハ」ナシ (耕)

什麼物恁麼来—左註、イカナルモノノカクノコ
トクキタルソ (瑞)

※道転法輪—道、転法輪（耕）（瑞）

云（イフ）—イイ（瑞）
即有ハ群有（耕）（瑞）（普）●「也」ノ下「スナハ

チ」ニ作ル（徳）（耕）（長）（瑞）（洞）（普）
「悉有ノ」ナシ (耕) (瑞) (洞) (普)

「一分」—悉（耕）（耕）（瑞）（洞）（普）・右註、
「悉ヲ」^{△異本如此}（耕）（長）
「コレ」ナシ（聞書）（竜）（乾）（正）（耕）
(長) (昇) (瑞) (洞) (普)

精—睛（竜）（乾）（正）（耕）（長）（昇）（瑞）（洞）（普）

始有ニアラス、本有ニアラス、妙有等ニ非ヘス、況ヤ、縁有妄有ナランヤ、心

境性相等ニカ、ハレヘス、シカアレハスナハチ、衆生悉有ノ依正、ニアラヘス、業増

上力ニアラス、妄縁起ニアラス、法爾ニアラス、神通修証ニアラヘス、ニアモシ

衆生ノ悉有、ソレ業増上力、及縁起法爾等ナラムニハ、諸聖ノ証道、及諸仏ノ菩提、仏祖

眼精モ、業増上力、及縁起法爾ナルヘシ、シカアラサルく、尽界惣客塵ナシ、ニア直下サラ

ニ▽非第二人、直截根源人未識、忙ミ業識幾時休△ナルカニニア▽、妄縁起ノ有ニアラス、

徧界不曾蔵ノ故ニア▽、徧界不曾蔵ト云ハ、必シモ満界是有ト云ニアラヘサルナリ、徧界

我有ニア▽、外道ヘノ邪見ナリ、「本有ノ有ニアラス、ニア亘古亘今ノユヘニ」、ニア始シ

曾一右註、スン（長）

起ノ有ニアラス、不受一塵」ヘノユヘニ、ニアノ有ニアラス、合取ノユヘニ、無始有ノ

有ニアラス、是什麼物恁麼來ノユヘニ、始起有ノ有ニアラス、吾常心是道」ヘノユヘニ、マ

サニ▽シルヘシ、悉有中ニ衆生快便難逢ヘ、ニア悉有ヲ会取スルコトカクノコトクナレハ、悉有、

是什麼物一右註、シシモフツ（徳）（長）
吾常一平常（徳）（長）・左註、平イニ（聞書）

会取一右註、ウイシワ・左註、シユ（徳）（長）

法爾一右註、如然（洞）

「力」ナシ（竜）（乾）（正）（耕）（長）（舛）（瑠）（洞）
（普）
「ノ」ナシ（瑠）●祖一祖ノ（竜）（乾）（正）（耕）

（徳）（長）（舛）（瑠）（洞）（普）
（徳）（長）（舛）（瑠）（洞）（普）
精一晴（竜）（乾）（正）（耕）（徳）（長）（舛）（瑠）（洞）

「上」ナシ（瑠）●界一界ハ（竜）（乾）（正）（耕）
（長）（舛）（瑠）（洞）（普）●直下一右註、チヨツ

カ（徳）（長）（瑠・チヨクカ）
忙ミ一茫々一右註、忙ミニ（耕）

ソレ透体脱落ナリ、仮性ノ言ヲキ、テ、学者オホク▽先尼外道△ノ我ノコトク邪計セリ、ソレ▽
 (徳)●レーノ(瑠)

△人ニアハス、自己ニアワス』、△師ヲミサルユヘナリ、イタツラニ▽風火ノ動著^{シャ}△スル心意識

ヲ、仮性ノ▽覺知覚了ヘトオモヘリ、タレカ・・・シ、仮性ニ覺知覚了アリト▽、△覺者知者ハタ

イフーいひ(洞)

トヒ諸仏ナリトモ』、△仮性ハ覺知覚了ニアラサルナリ、イハンヤ▽、諸仏ヲ覺者知者ト云、覺知

「知者」ナシ(乾)

ハナムタチカ云云ノ邪解△覺知トセス、風火ノ動靜△覺知トスルニアラス、只一両ノ仮面

祖面、△コレ覺知ナリ、往々ニ▽古老先德、△アルイハ西天ニ往還シ、アルイハ人天ヲ化導スル、

「ヲ」ナシ(洞)
 導道(瑠)

漢唐ヨリ宋朝ニイタルマテ、稻麻竹^イ_{アシ}ノコトクナル、オホク風火ノ動著ヲ仮性ノ知覚トオモヘル、ア

ナルナリ(瑠)
 ルーリ(徳)(長)

ハレムヘシ、覺道転疎ナルニヨリテ、イマノ失^ゴ_{アリ}誤アリ、イマ仮道ノ晚学初心、シカアルヘカラス、タ

覺一学(長)耕(姓)●転疎△右註、ウタ、
 ロソカ(瑠)●晚学一晚覺(洞)
 シカアルーしる(耕)・シカル(瑠)

トヒ覺知ヲ學習ストモ、覺知ハ動著ニアラサルナリ、タトヒ動著ヲ學習ストモ、動著ハ恁麼ニアラサ

「ニ」ナシ(瑠)

ルナリ、モシ▽真箇ノ動著^{シヤ}△会取スル事アラハ、△真箇ノ▽覺知覚了ヲ会取スヘキ人、仮之

与性達彼達此△也、仮性カナラス悉有ナリ、悉有ハ仮性ナルカニヘニ▽、△悉有ハ百雜碎ニアラ
 タッヒタッシ

透体脱落—右註、テウタイトツラク(徳)(長)
 (瑠)・テウタイトツ●邪計—右註、シャケ
 (徳)●レーノ(瑠)

ス、悉有ハ一条鉄ニアラス、拈拳頭ナルカユヘニ、非大小^{ルイ}、[※]ハステニ[・]仏性[・]トイフ[・]、

諸聖ト齊肩ス[・]カラス、仏性ト齊肩ス[・]カラス、或一類[・]オモハク、仏性ハ[・]草木[・]ノ[・]種

子[・]ノコトシ、法雨ノウルホヒシキリニウルホストキ[・]、^ガ芽[・]茎[・]生長シ[・]、枝葉花菓[・]モスコト

アリ、果実サラニ種子ヲハラメリ、カクノコトク見解スル、凡夫ノ情量ナリ[・]、縦[・]カクノコトク[・]

拈拳頭—右註、ネンケンテウ(徳)
スヘカラス—ナルヘカラス(龍)(正)(耕)
(徳)(長)(特)(瑠)(洞)(普)
アルモ、今ハ「聞書」文ノ表記ニ順ウ

ウルホヒ—うるひ(井)(洞)
芽茎—右註、ケキャウ(長)(瑠)
菓—果(普)
モス—右註、シケルナリ(瑠)

果—菓(耕)(洞)

見解[・]ス[・]トモ、種子及花菓[・]トモニ条ミノ赤心[・]ト参究ス[・]シ、[・]果裏ニ種子アリ、種子ミ

エサレトモ[・]、根莖[・]等ヲ生ス[・]、アツメサレトモ、ソコハクノ枝葉[・]大[・]圓[・]トナル、内外ノ論

葉—果(乾)(正)(瑠)
赤心—右註、セキシン(徳)(長)
果—菓(耕)(洞)・裏—裡(長)
圓—國(正)(長)
ナル—ナレル(竜)(乾)(正)(耕)(長)(特)(瑠)
(洞)(普)

不空—左註、ムナシカラス(瑠)
アレハ—アレトモハ(乾)

生—死—生シ—死シ(竜)(乾)(正)(耕)(長)(瑠)
(井)(洞)(普)
「シ」ノ下「涅槃經」ト細註アリ(瑠)

葉、皆同生同死同悉有ナル仏性ナルヘシ[・]、
仏言、欲知仏性義、當觀時節因緣、時節若至、仏性現前、

ハイマ仏性義ヲシラントオモハ[・]トイフハ、タ、知ノミニアラス[・]、行セムト思ハ[・]、証セム

行セム—左註、ヲコナハン(瑠)
亡—忘(長)

ト思ハ[・]、トカムト思ハ[・]、ヘトモ[・]、忘レムト思ハ[・]トモ、云[・]、カノ説・行・証・亡[・]

錯・不錯等、シカシナカラ時節ノ因縁、時節ノ因縁ヲ觀スルニハ、時節ノ因縁ヲ以テ觀

スル人、**払子柱杖**ヲ以テ相觀スル人、△サラニ▽有漏智・無漏智・本覺・始覺・無覺・正

杖一杖等(正)(長)(辨)(普)・柱杖等(耕)(增)
(洞)(普)
柱枝等(洞)

覺等ノ△智モチキルニ▽、觀セラレサルナリ、當觀ト云ハ、能觀・所觀ニカ、ハレス、

正觀・邪觀等ニ準スヘカラス、是當觀人、△當觀ナルカユヘニ▽、不自觀ヘナリ▽、不他觀ヘナ

リ▽、時節因縁^{コレコレ}、超越因縁^{コレコレ}、仏性^{タツ}、脱体仏性^{タツ}、仏^ミ、^ミ、性^ミ、^ミ、時節

若至ノ道ヲ、古今ノヤカラ往ニ思ハクハ、△仏性ノ現前スル時節ノ、向後ニアランスルヲマ

ツナリトオモヘリ、カクノコトク修行シユクトコロニ、自然ニ仏性現前ノ時節ニアフ、時節イタラザ

レバ、參師問法スルニモ、辨道功夫スルニモ、現前セストイフ、恁麼見取シテ、イタヅラニ紅塵ニカ

ヘリ、ムナシク雲漢ヲマボル、カクノコトクノタクヒ、オソラクハ天然外道ノ流類ナリ▽、

ボ一ほ(耕)(徳)(長)(辨)・も(洞)(普)
流右註、ル(徳)(長)

△イハユル▽欲知仮性義ハ、タトヘハ當知仮性義ト云人、當觀時節因縁ト云ハ、當知時節

因縁ト云人、イハユル仮性ヲシラムト思ハ、シルヘシ、時節因縁是人、時節若至ト云

ハ、ステニ時節イタレリ、ナニノ疑著スヘキ所カアラムヘトナリ▽、疑著時節サモアラハ

アレ、還我仮性來ヘナリ、シルヘシ▽、時節若至ハ、十二時中不空過ナリ、若至ハ既至ト云

既至—右註、キン（璽）

ヘハンガコトシ▽、時節若至スレハ、仮性不至ナリ、ヘシカアレハスナハチ▽、時節スティニイ

若至スレハ—若至メレハ（竜）・若至ズレハ（乾）

タレリ、是仮性ノ現前ナリ、ヘアルイハ▽其理自彰ナリ、ヲホヨソ時節若至セサル時節イ

リ一ハ（竜）（乾）（正）（徳）（長）（壯）（璽）（洞）（普）
アハル

マタアラス、仮性ノ現前セサル仮性アラサル人、

第十二祖馬鳴尊者、十三祖ノ為ニ仮性海ヲ説詞ニ曰、山河大地皆依建立、三昧六通由茲
发现、^{ホツ}

第十二—右註、第三段（抄）
説詞ニートクニ（竜）（乾）（正）（耕）（長）（壯）（璽）（洞）（普）
（洞）（普）

ヘシカアレハ、コノ▽山河大地皆依建立ト云ハ、建立也。正当恁麼時、コレ山

也—せる（耕）（徳）（長）（壯）（璽）（洞）（普）
云フ—抄ニハ「云」ノ一字ニ作ル、今ハ「聞書」ニヨリ補ウ

河大地人、ステニ皆依建立ト云フ、シルヘシ、仮性海ノカタチハ如此、[※]山河ヲ見ハ仮性ヲ

見ナリ、仮性ヲ見ハ駢腮馬觜ヲ見人、サラニ内外中間ニカ、ハルヘカラス、ヘ恁麼ナラハ▽、
ヘ皆依ハ全依人、依全人ト」会取シ、不会取スル人、三昧六通、由茲發現、シルヘシ、

※「カタチハ如此」ノ下「山河ヲ見ハ……会取シ不会取スルナリ」ノ文ヲ「さらに内外中間にかかるへきにあらず、恁麼ならは山河をみるは仮性をみるなり仮性をみるは駢腮馬觜をみるなり皆依は全依なり、依全なりと会取し不会取するなり」ニ作ル（耕）（壯）（璽）・同ジク徳・長本・「山河ヲ……恁麼ナラハ」ノ文記ニ鉤印（）。ヲ付シ、上欄ニ右ノ文ヲ記シ「異本如此」トアリ
ヘカラス一ヘキニアラス（竜）（乾）（正）（徳）（長）
（洞）（普）

諸 モロノ 三昧ノ発現未現、同皆依仏性人、全六通ノ由茲・不由茲、トモニ皆依仏性人、六神

通ハ、只阿笈摩教アコンマキヤウニ云六神通ニ非、六ト云ハ、「前三ト・後三ト六神通波羅密ト云」、

シカアレハ、六神通ハ、明々百草頭、明々仏祖意人ト、參究スル事ナカレ、六神通ニ帶累タイルイ

セシムト云ヘトモ、仏性海ノ朝宗チウツクニ罣礙スルモノ人、』(抄第一冊終)

五祖大滿禪師、蘄州黃梅人也、無父而生、童兒ニシテ得道、乃栽松道者也、初在蘄州西

山、栽松、遇四祖出遊、告道者吾欲伝法与汝、汝已年邁、若待汝再来、吾尚

遲汝、師諾、遂往周氏家女托生、因拋濁港中、神物護持七日不損、因收養矣、

至七歲マツヘシ為童子、於黃梅路上逢四祖大医禪師、祖見師、雖是小兒ナリト骨相奇秀異平

常童、祖見問曰、汝何姓、師答曰、姓即有、不是常姓、祖曰、是何姓、師答曰、是仏性、

祖曰、汝無仏性、師答曰、仏性空故、所以言無、祖識其法器、俾シムラ為侍者、後付正法

眼藏、居黃梅東山、大振玄風、

阿笈摩教—左註、小乘教ナリ(長)(普)
密蜜(毫)(乾)(正)(耕)(長)(勝)(瑠)(洞)(普)

帶累—左註、トトコヨリ(瑠)

墨導(耕)(洞)

五祖—右註、第四段(抄)

四祖—右註、大醫師禪師(抄)
邁—右註、スキタリ(德)(長)(瑠)

女—右註、ムスメ(德)(長)(瑠)
収—右註、トリテ(德)(長)(瑠)

上—右註、ホトリニ(瑠)
医—翳(眸)

平—于(耕)(瑠)(洞)・乎(德)(長)

何—右註、イカナル(德)(長)
〔是〕ナシ(耕)(洞)

〔為〕ナシ(竜)(乾)(正)

※「侍者」ノ下、「至其家」於父母所乞シテ出家、父母以宿縁故、殊無難色、(德・長・心也)、捨為弟子ニ作ル(竜)(正)(耕)(瑠)(洞)(普)●德・長本「者」ノ下「〇」印ヲ付シ、上欄ニ記シテ「異本如此」トアリ

ヘシカアレハスナハチ、祖師ノ道取ヲ參究スルニ、四祖イハク、汝何性ヘハ、ソノ宗旨アリ、

ムカシハ、何国人ヘノ人アリ、何姓ノ姓アリ、ヘナンヂハ、何姓ト為説スルナリ、タトヘハ、

吾亦如是・汝亦如是ト道取スルカ如シ、五祖曰、姓即有、不是常姓、イハユル有即姓ハ常

ルールハ、(竜)、(乾)、(正)、(耕)、(姓)、(壇)、(洞)
(普)

汝何姓—右註、ニヨカシヤウ(徳)(長)
性—姓(正)(徳)(長)(壇)

性—姓(正)(徳)(長)(壇)

宗旨—右註、ソウシ(徳)(長)(壇)
何姓—右註、ガコクシン(徳)(壇)

姓ニアラス、常姓ハ即有ニ不是ナリ、四祖曰是何姓ヘハ、何ハ是々、是ヲ何シキタレリ、

是姓々、何ナラシムルハ是ノ故ヘナリ、是ナラシムルハ何ノ能々、性ハ是也何也ナリ、

ナラシムル—ナランシムル(乾)
性—姓(竜)(乾)(正)(耕)(徳)(長)(壇)(洞)(普)
是也何也ナリ—是也ナリ何也ナリ(長)・是なり
何なる也(洞)・右註、セヤカヤ(壇)

ヘコレヲ、蒿湯ヘニモ点ス、茶湯ヘニモ点ス、家常ヘノ茶飯トモスルナリ、五祖曰是

仏性、イハクノ宗旨ハ、是ハ仏性ヘトナリ、何ノユヘニ仏ナルナリ、是ハ何姓ノミニ

究取シキタラムヤ、是ステニ不是ノ時、仏性々、シカアレハ則、是ハ何ナリ仏ナリト云ヘ

性—姓(耕)(辨)
「ノ」ナシ(乾)
(姓)(壇)(洞)(普)
(長)
姓—姓(竜)(乾)(正)(徳)(長)
姓—姓(辨)

トモ、脱落シキタリ、透脱シキタルニ、必ス姓々、其姓ハ則周々、シカアレトモ父ニウケ

「ハ」ナシ(竜)(乾)(正)(耕)(徳)(長)
(姓)(壇)(洞)(普)

ス、祖ニウケス、母氏ニ相似ナラス、傍観ニ齊肩ナラムヤ、四祖曰汝無仏性、イハユル

カダラ(ハ)ムニ(ハ)ム

道取ハ、汝ハタレニアラス、汝ニ一任スレトモ、無仏性ヘト開演スル、ヘシルヘシ、学ス

学スヘシ—右註、有本ニハ学スヘシノ句無(壇)

ヘシ▽、イマハイカナル時節ニシテ無仏性ナルカ、仏頭ニシテ無仏性ナルカ、仏向上ニシテ無仏性ナルカ、七通ヲ^{ヒツ}逼塞^{ソク}スル事ナカレ、八達ヲ^モ模捺^{サク}スル事ナカレ、無仏性ハ、一時

カーン(竜)(乾)(正)(耕)(長)(辨)(璫)(洞)(普)
「ニ」ナシ(長)
逼塞—逼ノ塞・左註、フサカル(璫)
模—模捺(竜)(乾)(正)(耕)(德)(長)(辨)(洞)
(普)・左註、サクリモトムル(德)(長)(辨)(璫)
(洞)(普)

ノ三昧ノト修習スル事モアリ、仏性成仏時、無仏性ナルカ、仏性発心ノ時、無仏性ナルカ

ト、問取スヘシ、道取スヘシ、露柱^{ロウツ}ヲシテモ問取セシムヘシ、露柱ニモ問取スヘシ、仏性

「道取スヘシ」ナシ(乾)

ヲシテモ問取セシムヘシ、ヘシカアレハスナハチ▽、無仏性ノ道、△ハルカニ▽四祖ノ△祖▽

「ヘシ」ナシ(普)

室ヨリ△キコユルモノナリ▽、黃梅ニ見聞シ、趙州ニ流通シ、大鴻ニ挙揚ス、△無仏性ノ道、

「ニ」ナシ(竜)(正)
揚—楊(璫)

カナラス精進スヘシ▽、^{シツ}超^{シツ}スル事ナカレ、無仏性タトリヌヘシト云ヘトモ、何ナル^カ_{ヘシユン}標準^{シヨウ}ア

「タ」ナシ(竜)
標準—左註、シルシ(德)(長)(辨)
アリナリ(竜)(乾)(正)

リ、汝ナル時節アリ、是ナル投機^{トウキ}アリ、周ナル同生アリ、直趣^{ナキシユ}ナリ、

五祖曰仏性空故所以言無、△アキラカニ道取ス、△空ハ無ニアラス、仏性空ヲ道取ス

言—道(長)

ルニ、半斤^{ハンキン}ト云ハス、八兩ト云ハス、無ト言取スル人、空ナル故ニ空トイハス、無ナル故、

故—ユヘニ(竜)(乾)(正)(耕)(德)(長)(辨)(璫)
(洞)(普)

無トイハス、仏性空ナル故無ト云、ヘシカアレハ▽、無ノ片ミハ、空ヲ道取スル標榜^{ヘウハウ}人、

(洞)(普)
標榜—左註、シルシ(德)(長)

空ハ、無ヲ道取スル力量人、イハユルノ空ハ、色即は空ノ空ニアラス、『色即は空ト云』、

云一イフハ（童）（乾）（正）（耕）（長）（璫）
（洞）（普）

色ヲ強^{カタ}為シテ空トスルニ非ス、空ヲワカチテ色ヲ作家セルニアラス、空是空ノ空ナルヘ
シテ、空是空ノ空ト云ハ、空^リ裏一片石ナリ、シカアレハ則、仏性無ト、仏性空ト、仏性有ト、

作家—右註、ソカ（長）（璫）

シ、空是空ノ空ト云ハ、空^リ裏一片石ナリ、シカアレハ則、仏性無ト、仏性空ト、仏性有ト、

「空ト」ノ下「仏性無ト」（耕）
問一聞（徳）

四祖・五祖間取△道取▽、

震旦第六祖曹谿山大鑑禪師、ソノカミ^{ワウ}黃梅山ニ參セシハシメ、五祖トフ、ナムチイツレ

ノ所ヨリカキタレル、六祖曰、嶺南人ナリ、五祖曰、キタリテ何事ヲカモトムル、六祖

曰、作仏ヲモトム、五祖曰、嶺南人無仏性、イカニシテカ作仏セム、

此嶺南人無仏性ト云、嶺南人ハ仏性ナシト云ニアラス、嶺南人ハ仏性アリト云ニ非ス、

※乾本「嶺南人ハ……仏性アリト云ニ非ス」ノ
二十七字ヲ闕ク
シ一ヒ（正）

『嶺南人無仏性トナリ』、イカニシテカ作仏セムト云ハ、イカナル作仏ヲカ期スルト云人、

ヘオホヨソ仏性ノ道理アキラムル先達スクナシ、諸阿笈摩教、オヨヒ經論師ノシルベキニアラス、仏

祖ノ兒孫ノミ、單伝スルナリ▽、仏性ノ道理ヘハ▽、仏性ハ成仏ヨリサキニ具足セルニアラ

ス、成仏ヨリ後ニ具足スルナリ、ヘ仮性カナラス成仏ト、^{ヘ同参}ヘスルナリ、コノ道理、ヨ

クミ・参究功夫スヘシ、三十年モ、功夫参学スヘシ、十聖三賢ノアキラム所ニアラス、
「ヨク」ナシ(乾)

衆生有仮性・衆生無仮性ト道取スル、此道理人、成仏以来・具足スル法人ト参学スル、^{正的}(テキ)ナリーナク(乾)

以来一已来ニ(聞書)(竜)(乾)(耕)(徳)(長)
(辯)(洞)(普)・已一以(竜)

人、ヘカクノコトク学セサルハ、仏法ニアラサルヘシ、カクノコトク学セスハ、仏法アヘテ今日ニイ

ルーレ(耕)(洞)(普)
スハ一されハ(耕)・ズンバ(瑠)

タルヘカラス、モシコノ道理アキラメサルニハ、成仏ヲアキラメス、見聞セサルナリ、コノユヘニ、

五祖ハ向^レ他道スルニ、嶺南人無仮性ト為道スルナリ、見仏聞法ノ最初ニ難得難聞ナルハ、衆

向他道一右註、カウタタウ(瑠)
ルーレ(乾)

生無仮性人、或從知識・或從經卷スルニ、聞事ノヨロコフヘキハ、衆生無仮性人、^{ヘ一切}

「従」ナシ(乾)

衆生無仮性ヲ見聞覺知ニ參飽セサルモノハ、仮性イマタ見聞覺知セサルナリ、六祖モツハラ作仏ヲモ

モツハラ一モハラ(乾)(正)(耕)(長)(辯)(瑠)
(洞)(普)・竜本ハ書寫者ガ「ツ」ヲ脱落ト見
テ補イシモノノ如シ

トムルニ、五祖ヨク六祖ヲ作仏セシムルニ、他ノ道取ナシ、善巧ナシ、タ、嶺南人無仮性トイフ、シ

善巧一左註、ヨクタクミ(瑠)

ルヘシ、無仮性ノ道取問取、コレ作仏ノ直道ナリトイコトヲ、シカレハ、無仮性ノ正当恁麼時、ス

問一聞(耕)(徳)(長)
シカレハ一しかあれば(耕)(徳)(長)(辯)(瑠)
(洞)(普)

ナハチ作仏ナリ、無仮性イマタ見聞セス、道取セサルハ、イマタ作仏セサルナリ、

六祖曰人有南北ナリトモ仏性無南北人、此道取ヲ拳シテ、句裏ヲ功夫スヘシ、ハ南北ノ言、

*乾本「トモ仏性無南北ナリ」ノ九字ヲ闕ク

マサニ▽赤心ニ照顧スヘシ、六祖道得ノ句ニ宗旨アリ、イハユル人ハ作仏ストモ、仏性ハ

照顧—左註、アキラム（瑠）
道得—右註、タウ テ（徳）（長）

作仏スヘカラスト云、一隅ノ構得アリ、六祖コレヲシルヤイナヤ、四祖五祖ノ道取スル無

一隅—左註、ヒトスチノ義ナリ（瑠）
構—構（竜）（乾）（正）（耕）（長）（瑠）（洞）（普）
得—右註、コウ テ（瑠）

仏性ノ道得、ハルカニ碍礙ノ力量アル一隅ヲウケテ、迦葉仏及釈迦牟尼仏等ノ諸仏ハ、作

隅—偶（舛）
「仏」ナシ（瑠）

仏シ転法スルニ、悉有仏性ト道取スル力量アルナリ、悉有ノ有、ナムソ無ミノ無ニ嗣法セ

ラムーラムヤ（聞書）

サラム、△シカアレハ、無仏性ノ語、ハルカニ四祖・五祖ノ室ヨリキユルナリ▽、コノ時六祖ソ

ノ人ナラハ、コノ無仏性ノ語ヲ功夫スヘキ人、有無ノ無ハシハラクヲク、イカナラムカコ
レ仏性ト問取スヘシ、何物カコレ仏性ト可尋ハ、今ノ人モ仏性ト聞ヌレハ、サラニイカナル

「サラニ」ナシ（耕）（瑠）（洞）（普）

カ是・仏性ト問取セス、仏性ノ有無等ノ義ヲ云カ如シ、△コレ▽倉卒人、△シカアレハ▽、諸

「是」ナシ（竜）（乾）（正）
義—儀（乾）

無ノ無ハ無仏性ノ無ニ学スヘシ、△六祖ノ道取スル人有南北・仏性無南北ノ道、ヒサシク再三撈

撈スヘシ、マサニ▽撈波子ヘニ力量アルヘキナリ、六祖ノ道取スル人有南北・仏性無南北ノ道、シ

ツカニ拈放スヘシ▽、ヲロカナルヤカラヲモハクハ、人間ニハ質礙スレハ南北アレトモ、仏性

ハ虛融ニシテ、南北ノ論ニオヨハスト六祖ハ道取セリケルカト推度スルハ、無分ノ愚蒙ナルヘシ、コ
質礙—右註、ネンハウ(瑠)・左註、ナラウ義ナ

リ(徳)(長)(瑠)
拈放—右註、サハリ(徳)(長)
(長)(瑠)●ルーレ(乾)
虚融—左註、コユウ・左註、トホレル(徳)(長)
推度—右註、スイタク・左註、ハカラウ(徳)

愚蒙—左註、ヲロカナルヒト(徳)(長)(瑠)
拋—左註、ナケステテ(徳)(長)(瑠)
須一趣(長)・直須勤學—左註、タタチニット

ノ邪解ヲ拠却シテ、直須勤學スヘシ▽、
メナラフヘシ(瑠)

六祖示門人行昌云、無常者即仏性也、有常者即善惡一切諸法分別心也、

八イハユル▽六祖道ノ無常ハ、外道二乘等ノ不可測度、二乘外道ノ鼻祖鼻末、ソレ無常
ハカリハカル

不可測度—測度ニアラス(竜)(乾)(正)(耕)(徳)
(長)(肺)(瑠)(洞)(普)
鼻祖鼻末—左註、ハジメヲハリ(長)
ソレーソノ(瑠)
云ヘーフ(竜)(乾)(正)(耕)(徳)(長)(肺)(瑠)
(洞)(普)

ナリト云ヘトモ、彼等不可窮尽ヘルナリ、シカアレハ▽、無常ノミツカラ無常ヲ說著・行

窮一究(長)

著・説著セムハ、皆無常ナルヘシ、今以現自身得度者、即現自身而為說法ナリ、コレ仏性

著一者(瑠)
「ハ」ナシ(耕)(長)(洞)

ナリ、サラニ或現長法身、或現短法身ナルヘシ、常聖コレ無常人、常凡

聖ナラムハ、仏性ナルヘカラス、小量ノ見ナルヘシ、測度ノ管見ナルヘシ、仏者小量身
タケノツ也

「ハ」ナシ(竜)
見—愚見(竜)(乾)(正)(耕)(徳)(長)(肺)(瑠)
(洞)(普)・右註、ヲロカナルヲモイナリ
(長)(瑠)
管見—左註、セハクミタル(瑠)

也、性者小量作也、ヘコノユヘニ▽六祖道取ス、無常者仏性也、常者未転人、未転ト云ハ、
テム

タトヒ能断ト変ストモ、タトヒ所断ト化スレトモ、必シモ去来ノ蹤跡(セウザキ)ニカ、ハレス、ユヘ

ニ常人、ヘシカアレハ、草木叢林ノ無常ナル、スナハチ仏性人、人物身心ヘノ無常ナル、

叢林 (抄)

コレ仏性ナリ、ヘ国土山河ノ無常ナル、コレ仏性ナル」ヘニヨリテナリ、阿耨多羅三藐三

ヨリテ一ヨツテ (乾)

菩提、仏性ナルカ故ニ無常人、大般涅槃是無常ヘナルカユヘニ仏性ナリ、モロミノヘニ乗ノ

「提」ノ下「コレ」ニ作ル(竜)(乾)(耕)(徳)
(長)(肺)(璫)(洞)(普)

「カ」ナシ(璫)

「般」ナシ(璫)

「コノ」ナシ(乾)・コレ(普)

「シ」ノ下「もし」ニ作ル(耕)(肺)(璫)

小見、ヘオヨヒヘ経論師ヘノ三藏等ヘハ、コノ六祖ノ道ヲヘ驚疑怖畏スヘシ」、ヘ驚疑セン

「洞」(普)

コトハ、ヘ魔外」ヘノヘ類ナリ」

ハニ (乾)

*第十四祖竜樹尊者、梵云那伽闍^{アリ}闍刺樹那、唐云竜樹、亦竜勝、亦云竜猛、西天竺國人也、
至南天竺國、彼國之人、多信^{クス}福業、尊者為說妙法、聞者^{タカヒニ}遙相謂曰、人有^リ福業、世間

※耕・璫・洞・普本共ニ「竜樹麥相」段ナク、
普本ヲ除イテ諸本「竜樹麥相可加也」ト注記
ス、尚、璫本ハ「仏性下」トシテ巻末ニ此段
ヲ附加セリ・第十・右註、第七段(抄)●唐一
塵(璫)

第一、徒言^{ラニ}仏性、誰能覩^{ミル}之、尊者曰、汝欲^ミ見^{ムト}仏性、先須^ク除我慢^ヲ、彼人曰、仏性

「覩」・「除」ナシ(璫)

大耶^{ナリヤ}小耶^{ナリ}、尊者曰、仏性非大非小、非廣非狹、無福無報、不死不生、彼聞理勝^{タルコトヲ}悉^ク

耶・耶・取(乾)
曰・云(竜)(乾)(正)

廻初心^{メグラス}、尊者復於^ニ坐上、現自在身^ス、如滿月輪^ハ、一切衆会、唯聞^テ法音、不覩^ニ師相^ヲ、於^ニ彼

坐一座(徳)(長)

衆中^ハ、有長者子迦那提婆^{イツテ}、謂^ニ衆会^曰、識^{レリヤ}此相^ニ否^{イナヤ}、衆会^曰、而今我等目所未見、耳無

「識」ナシ(乾)

所聞、心無所識、身無所住、提婆曰、此是尊者現仏性相、以示我等、何以知之、蓋以

無相三昧、形如二、チクナルヲ 滿月、ノ 仏性之義、廓然、クワクトシテコナリ 虛明、ヒ 言訖輪相即隱、クル 復居、シテ 二本座、而說偈言。テヨク

身現四月相
以テ表ス諸仏体ヲ
脱タ解

脱去無シ
其形
用ヨウ
辯シ・
非ス
吉
色

シルヘシ、真箇ノ用辨ハ、声色ノ即現ニアラス、真箇ノ説法ハ、無其形人、尊者、カツ

テ広仏性ヲ為説スル、不可数量人、蹠一隅ヲ略挙スル也、汝欲見仏性、先須除我慢、トコ・
**

ソ・為説ノ宗旨スコサス辨肯スヘシ、見ハナキニアラス、ソノ見、コレ除我慢人、我モ一々

ニアラス、」慢モ多般人、除法又万差ナルヘシヘシカアレトモ、是等皆見仮性ナリ眼見目睹ケント

ニナラフヘシ、仮性非大ニ非小ニハ等ノ道取ヽ、尋常ノ凡夫ニ乘ニ例^{レバ}諸スル事ナカレ、偏枯

ニ、仏性ハ廣大ナラムトノミ思ヘル、邪念ヲタグワ蓄ヘ来ルナリ、大ニアラス小ニアラサラム、

正当恁麼時ノ道取ニ墨礙セラレム道理、今聽取スルカ如ク思量スヘキナリ、思量ナル聽取ケイ・^{*}

座一坐（竜）（乾）（正）（巽）（離）
「説」ナシ（乾）
言一曰（聞書）

辨—辯（辨）（瑠）

辨—辯（辨）（瑠）

※「数量ナリ」ノ下「イマハ」ニ作ル（竜）（乾）
（正）（徳）（長）（辨）（瑠）
トコソーコノ（竜）（乾）（正）（長）（辨）（瑠）
辨一辨（辨）
※「ニアラス」（聞書）ヲ「抄」ハ「非」一ト
ス、今ハ「聞書」ニ順ツテ改ム

里—導（徳）（長）
聰—右註、チン（聞書）

ヲ使得スルカ故ヘニ、シハラク尊者ノ道著^{シヤ}スル偈ヲ聞取スヘシ、ハイハユル、身現円月

相、以表諸仏^ム、ステニ諸仏体ヲ以表シキタレル身現ナルカ故、円月相^ム、シカアレ

故ニユヘニ(竜)(乾)(正)(徳)(長)(瑠)

ハ、一切ノ長短方円、コノ身現ニ學習スヘシ、身ト現トニ転疎ナルハ、円月相ニクラキ

ヘノミニアラス、諸仏体ニアラサルナリ、愚者思ハク、^ト尊者カリニ化身ヲ現セルヲ円月相トイ

「アラス」ナシ(乾)
化一他(瑠)

フトオモフハ、仏道ヲ相承セサル、儻類ノ邪念ナリ、何ノ所何ノ時カ、非身ノ化現ナラム、

「アーヴ(瑠)」
所一トコロノ(竜)(乾)(正)(長)
化一他(竜)(乾)(正)(長)(眞)(瑠)

ヘマサニシルヘシ、此時尊者ハ高座セルノミ、^ト身現ノ儀ハ、イマノタレ人モ坐セルガゴト

クアリシナリ、コノ身、コレ円月相現ナリ、身現ハ方円ニ非、有無ニ非、^{ヨシケム}隱顯ニ非、八万四

「コレ」ナシ(瑠)

千^{クシ}蘊ニ非、只身現ナリ、円月相ト云、這裏是甚麼处在、說細説^ソ麤月^ム、此身現ハ先須除

「慢」ナシ(長)

故・故ニユヘニ(竜)(乾)(正)(長)(眞)(瑠)

「アル」ノ下「カ」ニ作ル(竜)(乾)(正)(長)

(眞)(瑠)

我慢ナルカ故非竜樹^ム、諸仏^ム、以表スルカ故諸仏^ム透脱ス、シカアルユヘニ仏辺ニカ
、ハレス、仮性ノ満月ヲ形如スル^コ虛明アリトモ、円月相ヲ排列^{ハイレッ}スルニ[※]「アラス」、イハム

「モ」ナシ(竜)
※「ノ」ハ「聞書」ニ順ウ
キニ順ウ

ヤ用辨^シモ声色ニ非ス、身現モ色心ニ非ス、^{五蘊十八界等事ナリ}蘊処界ニアラス、蘊処界ニ一似^ムト云ヘトモ、

辨一辯(眞)瑠●辨(德)(長)

以表ナリ、諸仏躰ノ、コレ説法蘊ノ、ソレ無其形ノ、無其形、サラニ無相三昧ナルトキ身現ノ、一衆今円月相ヲ望見スト云ヘトモ、目所未見ナルハ説法蘊ノ転機ノ、現自在身ノ非

声色ノ、即隱即現ハ、輪相ノ進歩退歩ノ、復於座上現自在身ノ正当恁麼時ハ、一切衆会唯

輪十転(瑠)

聞法音スルノ、不覩師相ノ、△尊者ノ嫡嗣迦那▽△提婆尊者、アキラカニ満月相ヲ識此シ、

「説」ナシ(徳)(長)
ナリナルナリ(童)(乾)(正)(長)(辨)(瑠)

円月相ヲ識此シ、身現ヲ識此シ、諸仮性ヲ識此シ、諸仮体ヲ識此シ△セリ、入室瀉瓶ノ衆、

「ヲ」ナシ(乾)
瓶一畔(瑠)

タトヒオホントイヘトモ提婆ハ半座ノ尊ナリ、衆会ノ導師ナリ▽、全座ノ分座△ナリ、正法眼藏無

「トモ」ノ下「提婆ト齊肩ナラサルヘシ」ニ作
ル(長)(辨)(瑠)
尊一尊者(長)(瑠)

上大法ヲ正伝セルコト、靈山ニ摩訶迦葉尊者ノ座元ナリシガコトシ、竜樹未廻心ノサキ、外道ノ法ニ

アリシトキノ弟子オホカリシカドモ、ミナ謝遣シキタレリ、竜樹ステニ仮祖トナリシトキハ、ヒトリ

ナリシーナレリシ(乾)(正)(長)(辨)(瑠)

提婆ヲ附法ノ正嫡トシテ大法眼藏ヲ正伝ス、コレ無上仏道ノ単伝ナリ、シカアルニ、潛偽ノ邪群、マ

シカアルニーシカルニ(瑠)
潜一僭(正)・讃(長)
群一郡(辨)・群ナシ(瑠)

、ニ自称スラク、ワレラモ竜樹大士ノ法嗣ナリ、論ヲツクリ義ヲアツムル、オホク竜樹ノ手ヲカレ

ナリーナリト(長)

リ、竜樹ノ造ニアラス、ムカシステラレシ群徒ノ人天ヲ惑乱スルナリ、仏弟子ハ、ヒトスチニ提婆ノ

所伝ニアラサランハ、竜樹ノ道ニアラスト、シルヘキナリ、コレ正信得及ナリ、シカアルニ、偽ナリ

シリナカラ、稟受スルモノオホカリ、謗大般若ノ衆生ノ愚蒙、アハレミ、カナシムヘシ、

「ノ」ナシ（乾）

迦那提婆尊者、チナミニ竜樹尊者ノ身現ヲサシテ衆会ニツケテイハク、此是尊者、現仏性相、以

「性」ナシ（璫）

示我等、何以知之、蓋以無相三昧、形如滿月、仏性之義、廓然虛明ナリ、イマ▽天上・人間、

大千法界ニ流布セル仏法ヲ見聞セル前後ノ皮袋、タレカ道取セル、身現相ハ仏性人ト、

△大千界ニハ、タ、提婆尊者ノミ道取セルナリ、余者ハ、タ、仏性ハ眼見・耳聞・心識等ニアラスト

ノミ道取スルナリ、身現ハ仏性ナリトシラサルユヘニ道取セサルナリ、祖師ノヲシムニアラザレト

モ、眼耳フサカレテ見聞スルコトアタハザルナリ、身識イマタヲコラズシテ、了別スルコトアタワサ

ルナリ▽、無相三昧ノ形如満月ナルヲ望^{ハウ}見シ礼拝スルニ、目未所覩ナリ、△仏性之義、廓然

虛明ナリ▽、シカアレハ、身現ノ説仏性ナル、虛明人、廓然人、説仏性ノ身現ナル、以表

ル一リ（正）

諸仏躰人、イツレノ一仏・二仏力、此以表ヲ仏躰トセサラム、仏躰ハ身現ナリ、身現ナル

此以表ヲ仏躰トセサラム一コノ以表諸仏体セサ

ラン（竜）（乾）（正）・コノ以表ヲ仏躰セサ

ン（長）（辨）（璫）

仏性アリ、四大五蘊ト道取シ、会取スル、仏量・祖量モカヘリテ身現ノ造次人、ステニ諸
仏躰ト云フ、蘊処界ノカクノコトクナルナリ、△一切ノ功德、コノ功德ナリ、仏功德ハ、コノ

身現ノ究尽シ、囊括スルナリ、一切無量無辺ノ功德ノ往来ハ、コノ身現ノ一造次ナリ、シカアルニ、
シカアルニシカル(瑠)

竜樹・提婆、師資ヨリノチ、三国ノ諸方ニアル前代後代、マニ仏学スル人物、イマタ竜樹・提婆ノ

コトク道取セス、イクハクノ經師論師等カ、仏祖ノ道ヲ蹉過スル、大宋国、昔ヨリ此因縁ヲ画

セムトスルニ、身ニ画シ、△心ニ画シ、空ニ画シ、壁ニ画スル事アタハス、イタツラニ

筆頭ニ画スルニ、法座上ニ如鏡ナル一輪相ヲ図シテ、今竜樹ノ身現円月相トセリ、△ステ

ニ数百歳ノ霜華モ開落シテ、人眼ノ金屑ヲナサントスレトモ、アヤマルトイフ人ナシ、アハレムヘ

シ、万事ノ、蹉跎タルコト、カクノコトキナル、モシ身現円月相ハ一輪相ナリト会取セハ、真箇ノ画

シーノ(正)
「相」ナシ(乾)
「ノ」ナシ(乾)

餅一枚ナリ、弄他セン、笑也笑殺人ナルヘシ、カナシムヘシ、大宋一国ノ在家出家、イツレノ一箇モ

竜樹ノコトハヲキカス、シラス、提婆ノ道ヲ通セス、ミサルコト、イハンヤ身現ニ親切ナランヤ、円

コトハヲコトヲハ(乾)

月ニクラン、満月ヲ虧闕セリ、コレ稽古ノヲロソカナルナリ、慕古イタラサルナリ、古仏新仏、サラ

新親（瑠）

ニ真箇ノ身現ニアフテ、画餅ヲ賞翫スルコトナカレ▽、

シルヘシ、身現円月相ノ相ヲ画セムニハ、法座上ニ身現相アルヘシ、揚眉瞬目、ソレ端

直ナルヘシ、皮肉骨髓、正法眼藏、必兀座スヘキナリ、破顔微笑ツタハルヘシ、作仏作祖

座坐（徳）（長）

スルカユヘニ、コノ画、未月相ナラサルニハ形如ナシ、説法セス、声色ナシ、用辨ナキ

辨辯（辨）・辨（徳）（長）

人、ヘモシ▽身現ヲ求メハ、円月相ヲ図スヘシ、円月相ヲ図セハ、円月相ヲ図スヘシ、ヘ身

ハース（瑠）
図一円（長）

現円月相ナルカユヘニ▽、円月相ヲ画セムトキ、満月相ヲ図スヘシ、満月相ヲ現スヘシ、シ

〔円月相ヲ図セハ円月相ヲ図スヘシ〕の十五字
ナシ（長）
シカアルシカル（瑠）

カ・アルヲ、身現ヲ画セス、円月相ヲ画セス、満月相ヲ画セス、諸仏躰ヲ図セス、以表ヲ體

「相」ナシ（正）（長）（瑠）

セス、説法ヲ図セス、イタツラニ画餅一枚ヲ図ス、用什麼、是ヲ急著眼セム、タレカ直至

ス一ヲ（瑠）
用什麼—用作什麼（竜）（乾）（正）（長）（辨）（瑠）
※急著眼—急著眼（看）（讀書）（竜）（乾）（正）
(徳) (長) (辨)

如今飽不飢ナラム、月ハ円形ナリ、円ハ身現人、円ヲ学セムニ、一枚餅ノ如ク学スル事ナ

セムースル（竜）（乾）（正）（徳）（長）（辨）（瑠）
餅一枚（竜）（乾）（正）（徳）（長）（辨）（瑠）

カレ、ヘ一枚餅ニ相似スルコトナカレ▽、身現円月身人、形如満月形人、ヘ一枚錢、一枚餅ハ、

現一相（竜）（乾）（正）（長）（瑠）

円ニ學習スヘシ▽

予、雲遊ヘノソノカミ、大宋国ニイタル、嘉定十六年癸未秋ノコロ、ハシメテ阿育王山広利禪寺ニイタル、西廊壁間ニ、西天東地、三十三祖ノ変相ヲ画セルヲミル、コノトキ領覽ナシ、ノチニ宝慶

廊—廊ノ（瑠）
地—地ノ（長）

元年乙酉夏安居ノナカニカサネテイタルニ、西蜀ノ成桂知客ト廊下ヲ行歩スルツイテニ、予、知客ニ

トフ、這箇是什麼變相、知客イハク、竜樹身現円月相、カク道取スル顔色ニ鼻孔ナシ、声裏ニ語句ナ

「予客」ナシ（瑠）
裏—裡（正）（長）

シ、予イハク、真箇是一枚画餅相似、トキニ知客大笑ストイヘトモ、笑裏無レ刀、破画餅不得ナリ、

スナハチ知客ト予ト、舍利殿オヨヒ六殊勝地等ニイタルアヒタ、數番挙揚スレトモ、疑著スルニモヲ

「予ト」ナシ（徳）（長）

ヨハス、オノツカラ下語スル僧侶モ、オホク都不是ナリ、予イハク、堂頭ニトフテミン、トキニ堂頭

ハ大光和尚ナリ、知客イハク、他無鼻孔、対不得、如何得シテ知ヲ、ユヘニ光老ニトハス、恁麼道取スレ

トモ、桂兄モ会スヘカラス、聞説スル皮袋モ道取セルナシ、前後ノ粥飯頭、ミルニアヤシマス、アラ

「又」ナシ（乾）

シ▽、シカアルニ、身現ノ円月相ナル、カツテ画セルナキ人、△オホヨソ仮性ハ、イマノ慮

知念覓ナラント見解スルコトサメサルニヨリテ、有仮性ノ道ニモ、無仮性ノ道ニモ、通達ノ端ヲ失セ

ルカコトクナリ、道取スヘキト學習スルモマレナリ、シルヘシ、コノ疎怠ハ廢セルニヨリテナリ、諸

方ノ粥飯頭スヘテ、仮性トイフ道得ヲ、一生イハスシテヤミヌルモアルナリ▽、或聴^{チャウケウ}教ノ輩談仏

或一或（アルイハ）イフ（童）（乾）（正）（徳）
(長) (辨) (璫)

性、參禪ノ雲衲不可云ハ、△カクノコトクノヤカラハ、真箇是畜生ナリ、ナニトイフ魔儻ノ、ワカ

仏如來ノ道ニマシハリケカサントスルソ、聽教トイフコトノ仏道ニアルカ、參禪トイフコトノ仏道ニ

ソーニ(璫)

アルカ、イマタ▽聽教參禪ト云事、仏道ニハナシヘトシルヘシ▽、

杭州^{エングワシケン}鹽官^{ヤンガン}縣斎安國師、馬祖下ノ尊宿ナリ、チナミニ示^チ衆曰、一切衆生有仮性、

杭州—右註、第八段(抄)(嘉)・コヲリノ名(長)
鹽官県—右註、郡名ナリ(璫)
師一師ハ(乾)(正)(耕)(德)(長)(辨)(璫)
(洞)(普)
尊宿—右註、タット人ト云義ナリ(璫)
有一悉有(乾)

※【聞書】=「ノ」ト作ルニ順ウ

△イハユル▽一切衆生ノ言、スミヤカニ參究^{サンキウ}スヘシ、△一切衆生、ソノ業道依正ヒトツニア

ラス、ソノ見マチシナリ▽、△凡夫・外道・三乘・五乘等、ヲノヲノナルヘシ」、今仏道ニ

云一切衆生ハ、△有心者皆衆生ナリ、心是衆生ナルカユヘニ、無心者ヲナシク衆生ナルヘ

*以下、趙州有仮性段ニ於ケル【聞書】ノ引用文ニ順ウ、尚、大鷦無仮性段ノ【抄】ニモホボ同一ノ引文アルモ、今ハ正確ニ引文セル趙州章ニ順ウ

シ、衆生是心ナルカ故ニ、シカアレハ、心皆コレ衆生人、衆生皆コレ有仏性ナリ、草木国

^{*}土是心人、心ナルカ故ニ衆生人、衆生ナルカ故有仏性人、日月星辰是心人、心ナルカ故・

衆生人、衆生ナルカ故有仏性人、國師ノ道取スル有仏性、ソレ如此人、ヘモシカタノコトク

ニアラスハ、仏道ニ道取スル有仏性ニアラサルナリ、イマ國師ノ道取スル宗旨ハ、一切衆生有仏性ノ

ミナリハ、サラニ衆生ニアラサラムハ、有仏性ニアラサルヘシ、暫國師ニ可問、一切諸仏

有仏性也無、如此問取シ、試験^{シケン}スヘキ人、一切衆生即仏性トイハス、一切衆生有仏性ト云

ト参考スヘシ、有仏性ノ有、ヘマサニ^{コロ}脱落^{ハシ}、ヘ脱落ハ^シ一条鉄^{ハナリ}、一条鉄ハ^シ

鳥道^{ハナリ}、シカアレハ^シ、一切仏性有衆生人、ヘコレソノ道理ハ^シ、衆生ヲ説透^{ハシ}スルノミニ

アラス、仏性ヲモ説透スル人、國師タトヒ会得ヲ道得ニ承当セストモ、承当ノ期^{コロ}ナキニア

ラス、今日ノ道得、イタツラニ宗旨ナキニアラス、又、自己ニ具スル道理、未ヘカナラス

シモ^ハミツカラ会取セサレトモ、四大五蘊モアリ、皮肉骨髓モアリ、シカアルカコト

シカアレハーシカレハ(瑞)

【衆生ナリ】ハ【抄】ノ文ニ順ジテ補ウ

故・故ニユヘニ(童)(乾)(正)(耕)(徳)(長)
(眸)(瑞)(洞)(普)

【是(コレ)心ナリ】ナシ(正)
(是)(コレ)心ナリ(ナシ)

故・故ニユヘニ(童)(乾)(正)(耕)(徳)(長)
(眸)(瑞)(洞)(普)

如^シ一カクコトシ(乾)●「ナリ(ナシ)」(童)(正)
(長)(耕)(眸)(瑞)(洞)(普)

「仏」ナシ(長)

也無—右註、ヤイナヤ(嘉)
試験—左註、ココロム(徳)(長)

※「参考スヘシ」ヲ「抄」ニハ「可参考」トスル
モ、今ハ「聞書」ニ順ツテ改ム

会得—道得—右註、ウイテ・タウテ(長)
道得—道取—取—右註、イニ、得(正)
承当—左註、カナウナリ(長)

※「アラス」ヲ「抄」ニハ「非」ノ一字ニ作ル、
今ハ「聞書」ニ順ツテ改ム

会取—右註、ウイシユ(長)
蘊—陰(耕)(眸)(瑞)(洞)(普)

ク」、「道取モ一生ニ道取スルコトモアリ」、「道取ニカ、レル生ミモアリ」（抄第二冊終）

大鴻山円・禪師、アルトキ衆ニシメシテイハク、一切衆生無仏性、

「コレヲキク人天ノナカニ、ヨロコフ大機アリ、驚疑ノタクヒナキニアラス、釈尊説道

△△、一切衆生▽悉有仏性△ナリ、▽大鴻ノ△説道△、一切衆生▽無仏性△ナリ△、有無ノ言理、

ハルカニコトナヘル△シ△、道得ノ当不ウタカヒヌ△△△、シカアレトモ、一切衆生無仏

性ノミ仏道ニ長ナリ、塩官△ノ有仏性ノ道、タトヒ古仏トトモニ一隻△ノ手ヲイタスニニタ

リトモ、猶是一条拄杖△、兩人昇△ナルヘシ、今大鴻ハ非爾、一条拄杖吞△兩人ナルヘシ、△イ

ハンヤ△、國師ハ馬祖ノ子△、大鴻ハ馬祖ノ孫△、△シカアレトモ、法孫ハ△師翁△ノ道ニ老大

△、△法子△、師父ノ道ニ年少ナリ、イマ△大鴻ノ道ノ理致△、一切衆生無仏性△理致トセリ、

未曠然繩墨外ト云△ハス、自家屋裏△ノ經典、如此ノ受持アリ、サラニ摸揀スヘシ、一切衆

生ナニトシテカ仮性ナラム、仮性アラム、仮性アルハコレ魔儻ナルヘシ、魔子一枚△将来

「衆生」ナシ（乾）（正）

当不△左註、アタリアタラサル△（ズ・瑞）（長）
(瑞)

抄本「不」ノ下ニ「当アルヘキカ」ト傍記アリ
長ナリ△左註、スクレタリ（長）・（瑞）
(瑞)

ナリーゼリ（耕）
「ノ」ナシ（竜）（乾）（正）（耕）（徳）（長）
(耕) (瑞) (洞) (普)

隻△右註、シャク（瑞）
一条△左註、ヒトスチ（徳）（長）・一条拄杖△
右註、イチャウ、シユチャウ
兩人昇△左註、フタリシテカクナリ（長）（瑞）
(瑞)

師翁△右註、スマウ（長）・左註、ヲウチヘヲ
年少△左註、トシワカナリ（瑞）
(瑞) (洞) (普)

「ノ」ナシ（竜）（乾）（正）（耕）（徳）（長）
(瑞) (洞) (普)

墨△量（乾）●曠然繩墨外△右註、クワウセン
シヨウホククエ（徳）（長）
(ト) (ナシ) (乾)

ナラムーナカラ（瑞）（普）、瑞本、サラニ
「一切衆生ナニトシテカ」ニ作ル。【聞書抄】
ノ頭注△、「或本ニハ、ナカラム、トアリ」
ト注記ス。「アラム」ノ下「もし」ニ作ル、
(正) (耕) (徳) (長) (瑞) (洞) (普)

「レ」ナシ（瑞）（洞）（普）・右註、イ無（徳）（長）
円一大円（萬）（乾）（正）（耕）（徳）（長）（瑞）
(洞) (普)

衆ニシメシテイハク→示衆曰（瑞）

シテ、一切衆生ニカサネムトス、^サ「仮性コレ仮性ナレハ、衆生コレ衆生人、衆生モトヨリ

カサネムアタエソ（正）

仮性ヲ具足セルニアラス、タトヒ具セムトモトムトモ、仮性ハシメテキタルヘキニアラサ

セルースル（抄）

ル宗旨ナリ」、「張公喫酒李公醉ト云事ナカレ」、「モシ」「ヲノツカラ仮性ナランハ、サ

ナア（童）（乾）（正）（耕）（長）（辨）（瑠）

ラニ衆生ニアラス、ステニ衆生アラムハ、ツイニ仮性ニアラス」、「コノユヘニ」、「百丈

シカアレハスナハチ有仮性

云、説衆生有仮性、亦謗仮法僧、説衆生無仮性、亦訪仮法僧」、「シカアレハスナハチ有仮性

（長）（瑠）

トイヒ、無仮性トイフ、トモニ▽謗トナルト云トモ、道取セサルヘキニアラス、且問你、

（乾）（正）

大鰐百丈、シハラク聞ヘシ、謗ハスナハチナキニアラス、仮性ハ説得スヤイマタシヤ、タ

（乾）（正）

トイ説得セハ、説著^{シヤ}聖礙セム、説著アラハ聞著ト同参ナルヘシ、又、大鰐ニムカヒティ

（乾）（正）

フヘシ、一切衆生無仮性ハタトイ道得スト云トモ、一切仮性無衆生トイハス、一切仮性無

スト云トモーストモ（聞書）

仮性トイハス、イハムヤ一切諸仮無仮性ハ夢也^{コメニモイマタ}未見在ナリ、「試拳看」^{コロミニアケヨシ}

百丈山大智禪師、示衆曰、仮是最上乘^{ナリ}、是上上智、是仮道立此人^{ナリ}、是仮有仮性^{ナリ}、是導

百丈（右註、第十（抄）

師、是使得無所礙風、是無礙慧於後能使得因果福智、自由、是作車運載因果、處於去住自由、出入無難、若能恁麼、不論階梯勝劣、乃至蟻子之身、但能恁麼、尽是淨妙國土、不可思議。

議—議也（聞書）

道處—左註、イフトコロ（瑠）
りーる（耕）

蘊—陰（聞書）
造次—左註、アリサマ（瑠）
使得—右註、ステ（徳）（長）

死ニ▽ヘサヘラレス、イタツラニ生ヲ愛スル事ナカレ、ミタリニ死ヲ恐怖スル事ナカレ、

ナリ、不被五陰礙く、「生ヲ使得」ヘスルニ、生ニト、メラレス▽、「死ヲ使得スル」ヘニ、

ステニ仮性ノ处在ナリ、動著シ厭却スルハ、外道人、現前ノ衆縁ト認スルハ、使得無礙

恐怖—右註、クフ（徳）（長）
厭却—左註、イトウ（徳）

風く、是最上乘ナル是仏く、コノ是仏ノ处在、則是淨妙国土ナリ、

黃蘖在南泉茶堂内一坐、南泉問黃蘖、定慧等学明見仮性、此理如何、黃蘖曰、十二時中、

學—覺（耕）（洞）

不依依一物始得、南泉云、莫便長老見廻一麼、黃蘖曰、不敢、南泉曰、將水錢且致、

將—漿（竜）（乾）（正）（耕）（瑠）（洞）（普）

草鞋^{アシ}錢教^{シテカ}二什麼人^ヲ還、此後、黃纏便休ノ四字アルベキ歟、被略歟

イハユル定慧等学ノ宗旨ハ、定学ノ慧学ヲサヘサレハ、等覺スル所ニ明見仮性ノアルニ
 ハアラス、明見仮性ノ所ニ、定慧等覺ノ学アル人、此理如何ト道取スルナリ、^{ヘタトヘハ}▽、
 明見仮性ハ誰力所作ナルソト道取セムト同カルヘシ、仮性等覺、明見仮性、此理如何ト道
 取セムモ、道得人、

「^エ黃蘗曰、十二時中不依倚^イ一物」^{ヨリ}ヘトイフ宗旨ハ▽、^{ヨリ}「十二時中、タトヒ十二時中ニ处在

セリトモ、不依倚ナリ」、不依倚一物、^{ヘコレ}▽「十二時中ナル故、仮性明見ナリ、此十

二時中、イツレノ時節到来ナリトカセム、イツレノ國土ムトカセム」、^ヘイマイフ十二時ハ▽、

人間ノ十二時^{カサ}ナルヘキカ▽、^ヘ他那裏ノ十二時」^ヘノアルカ▽、^ヘ白銀世界^{コン}ノ十二時」、

ヘノ、シハラクキタレルカ▽、^ヘ綻^{タヒ}此界ナリトモ、タトヒ他界ナリトモ、不依倚^イ人」、^ヘステ

ニ十二時中ナリ、不依倚ナルヘシ▽、

學・學・學・覺(耕)(洞)
 覺・學(龍)(乾)(正)(長)(瑞)(普)
 「ノ」ナシ(龍)(乾)(正)
 學・覺(洞)

※ナルソ(抄)一ナルヘキソ(聞書)
 ト一モ(聞書)(龍)(乾)(正)(耕)(長)(瑞)
 (瑞)(洞)(普)
 覺・學(龍)(乾)(正)(耕)(長)(瑞)(普)
 (普)
 「道取セムモ」ナシ(乾)

「ト」ナシ(洞)(普)

ナル故一ナルガユヘニ(龍)(乾)(正)(耕)
 (德)(長)(畔)(瑞)(洞)(普)

「ナルヘキカ他那裏ノ十二時」ナシ(乾)
 裏ノ一裏ニ(龍)(正)(長)(畔)(瑞)(洞)
 (普)
 白銀一右註、ヒヤクコノ、(瑞)

界一土(龍)(乾)(正)(耕)(德)(長)(畔)
 (瑞)(洞)(普)●此土一右註、シト(瑞)

南泉云、莫便スナハチ是長老見処マヤト云ハ、是ヲ見処トハ云マシヤトイフカ如シ、長老見処

「モト道取ストモ、自己ナルヘシト回頭スヘカラス、自己ニ的當ナリトモ黄蘿ニアラス」

「黃蘖必シモ自己ノミニ非ス、長老見処ハ、※露回回ナルカ故ニ」、
アラハル ウイ

黄蘿曰不敢、ヘコノ言ハレ、
ヘ宋土ニヲノレトアル能ヲ問取セラル、時、能ヲ能ト云ハ

ムトテモ不敢ト云々」、ヘシカアレハヽ、ヽ不敢ノ道不敢ニアラス」、ヘコノ道得ハ、コノ道取

ナルコト、ハカルベキニアラス▽、
長老見処タトヒ長老人トモ、長老見処タトヒ黄糞ナリ

トモ、道取スルニハ不堪^{カシ}ナルヘシ」、一頭水牯牛、出来道吽^{イウ}ミナルヘシ、如此ナル道取・

ハ・道取・人、道取スル宗旨、サラニ又道取ナル道取、心ミテ道取シテミルヘシ」

南泉曰、
漿水錢・且致、草鞋・錢教什麼人還」、

ハイハユル・コムツノアタヒハシハラクヲク、草鞋・錢ノアタヒハ誰ヲシテカカヘサシメム

トナリ、コノ道取ノ意旨、ヒサシク生ミヲ尽シテ参究スヘシ」、△漿水錢、イカナレハカシハ

※「抄」ニハ別ニ「回回」ヲ「 <small>カイイカイイカイイカイイカイイカ</small> 」トモ計 記セリ●露回回ナルカレ露回になるか(耕)
トニニ(童)(乾)(正)(耕)(徳)(長)(辨)
(瑠)(洞)(普)
(瑠)(洞)(普)
道一道ハ(竜)(乾)(正)(耕)(長)(辨)(瑠)
(洞)(普)
堀一敢(正)(耕)(徳)(長)(瑠)
一頭水枯牛出来道吽吽 <small>一右註、イテウ</small> スイ
クニウシュツライタウウンウン(徳)
(長)
ナル一なかるへし(耕)
如此ナル道取ハーカクノゴトク道取スルハ(竜)
(乾)(正)(耕)(徳)(長)(漿)(瑠)(洞)
(普)
「道取ナリ」ナシ(洞)
漿一将(正)(長)
「錢」ノ下「ハ」ニ作ル(正)(長)
鞋一鞆(徳)(長)
ルールハ(竜)(乾)(正)(耕)(長)(瑠)(洞)
(普)
鞋一鞆(徳)(長)
「錢」ナシ(徳)(長)(瑠)(洞)(普)
漿一将(長)
ナレハーナル(竜)(乾)

ヘニ▽、ヘ半物全物、コレ不依倚ナリ、百千物不依倚ナリ、百千時不依倚人、コノユヘニ

ヘイハク▽、蘿籠一枚、時中十二依倚不依倚、如葛藤倚樹、天中及全天、後頭未有語也、

蘿籠（徳）（長）（瑠）

趙州真際^{サイ}大師ニアル僧トフ、狗子還有仮性也無、趙州云、無、コノ問ノ意趣アキラムヘ

趙州—右註、第十二（抄）
※「趙州云無」ノ四字ナシ（竜）（乾）（正）（耕）
(徳)(長)(舛)(増)(洞)(普)
「ノ」ナシ（耕）

シ、ヘ狗子トハ、イスナリ、カレニ▽、仮性可有一ト問取セス、ナカルヘシト問取スルニ非ス」、

ヘコレハ▽、鉄漢^{テツカン}又学道スルカト、問取スルナリ、ヘアヤマリテ毒手ニアフ、ウラミフカ

シト云ヘトモ、三十年ヨリコノカタ、サラニ半箇ノ聖人ヲミル風流人」、

ヘ趙州ヘイハク▽無、「ヘコノ道ヲキ、テ、習学スヘキ方路アリ▽、仮性ノ自称^{サウ}スル無モヘ恁

麼ナルヘシ▽、狗子ノ自称スル無モヘ恁麼道ナルヘシ▽、傍観者^{ハウクワム}ノ喚作^{クワソウ}ノ無モ恁麼道ナル

〔道〕ナシ（洞）

ヘシ、ヘソノ無、ワツカニ^{セツカ}消石^{セツカ}ノ日アルヘシ」、

ヘ僧云ク、一切衆生皆有仮性、狗子為甚麼無^{ナニトシテカ}、ヘイハユル宗旨ハ▽、一切衆生無ナラハ、甚麼—什麼（正）（徳）（長）

仮性モ無ナルヘシ、狗子モ無ナルヘシヘトイフ、ソノ宗旨作麼生トナリ▽、ヘ狗子仮性ナニ

「モ」ナシ（普）

トシテカ無ヲマツ事アラム、趙州云、為他有業識在、^{シキ}、[※]ヘコノ道旨ハ、為他有ハ業識ヘナ

リ、業識有・為他有トモ、狗子無・仏性無人、^{シキ}、[※]ヘ業識イマタ狗子ヲ会セス、狗子イカ

テカ仏性ニアハム、タトヒ^{サウ}放^{ハウ}雙^{サウ}收^{シウ}トモ、ナヲコレ業識ノ始終^{シキ}、

趙州真際大師有僧問、^{カエツテ}又^{シテ}有^{シテ}有^{シテ}仏性也無、^{シキ}趙州云有^{シキ}

コノ問取ハ、此僧、構得^{コウトク}趙州ノ道理ナルヘシ、^{シカアレハ、}仏性ノ道取問取ハ、^{シカアレハ、}仏祖ノ家

常茶飯ナリ、趙州イハク、有、コノ有ノ様子ハ、教家ノ論師等ノ有ニアラス、有部ノ論有ニアラサル

ナリ、ス、ミテ仏有ヲ学スヘシ、仏有ハ趙州有ナリ、趙州有ハ狗子有ナリ、狗子有ハ仏性有ナリ、

^キ僧云、既^{ウイ}有^シ為^シ甚^モ却^モ撞^{タクニ}入^{ウス}這皮袋^モ、^{シテニアリナニトシテカ}ヘコノ僧ノ道得ハ、^{シキ}今有^{ハナ}ナルカ、^{シキ}古有^{ハナ}

ルカト問取スルニ、既^{ウイ}有^シハ諸有ニ相似セリトイフトモ、^{シキ}既^{ウイ}有^シハ^{シキ}孤明人^コ、既^{ウイ}有^シハ撞入ス

ヘキカ、撞入スヘカラサルカ」、^{シキ}ヘ撞入^{シキ}這皮袋ノ行履、イタツラニ蹉過^{ダカフ}ノ功夫アラス、

ヘ趙州云、為^{メニトタテ}他知而故犯^{コトサラニスカ}、^{シキ}ヘコノ語ハ、世俗ノ言語トシテ、ヒサシク途中ニ流布セリトイ

会—右註、ウイ(徳)(長)

ニアハム—アラン(長)・アラン—右註、有本ニハナリ(瑠)

雙放^{ツバウシ}雙收^{ツバウシ}—左註、フタツナガラハナチトル(瑠)

・トルナシ(徳)(長)(瑠)

「收」ノ下「ス」ニ作ル(竜)(乾)(正)(耕)

(長)(辨)(瑠)(洞)(普)

趙州—右註、第十三(抄)

「真際大師」ノ四字ナシ(竜)(乾)(正)(耕)

(長)(辨)(瑠)(洞)(普)

※抄本ニ細書アリ、今ハソノ儘ニ掲グ

構^{トク}—構^{トク}(正)(耕)(徳)(長)(辨)(洞)

構得^{トク}—右註、コウテ(徳)(長)

〔カ〕ノ下「既^{ウイ}有^シなるか」ニ作ル(耕)(辨)(徳)

(長)(辨)(洞)(普)

〔既^{ウイ}有^シハ諸有ニ相似セリトイフトモ既^{ウイ}有^シハ〕ノ十八字ナシ(乾)

※「聞書」本「不可撞入歟」トアルモ、趙州段ノ「聞書」ニ引用セル文ニ順ツテ改ム

リール(瑠)

ヘトモ、イマハ趙州ノ道得ナリ、イフトコロハ、シリテコトサラヲカストナリ▽、コノ道得ハ、疑

イマハ—イマダ（瑠）

著セサラム、スクナカルヘシ、ハイマ一字ノ入、アキラメカタシト云ヘトモ、入之一字モ不

用得人」、ハイハンヤ▽、「欲ニ識庵中不死人、豈離只今這皮袋」ヘナリ、不死人ハ、

タトヒ▽「阿誰ナリトモ」、ハイツレノトキカ▽皮袋ニ莫離ナル、故犯ハ必シモ入皮袋ニア・
アラサレトモーアラス（竜）（乾）（正）（徳）
(長) (辨) (瑠) (洞) (普)

ラサレトモ、撞入這皮袋カナラスシモ知而故犯ニアラス、知而ノユヘニ故犯アルヘキナ

シルヘシーンカルヘシ（瑠）
脱体一右註、トッタイ（徳）（長）（瑠）
「ナ」ハ趙州段ノ「聞書」ノ引用ニ順ツテ補ウ
説著—右註、セッシャ（徳）（長）

ナリ」、脱体ノ行履、ソノ正当覆藏ノトキ、自己ニモ覆藏シ、他人ニモ覆藏ス」、シカモ

如此人ト云ヘトモ、イマタノカレスト云事ナカレ、驢前馬後漢

カシ

ハイハンヤ▽、「雲居高祖曰、タトヒ仏法辺事ヲ学得スル、ハヤクコレ錯用心了也、
アヤマテヨウシヲハル

「ヲ」ナシ（長）
錯用心了也—右註、シャクヨウシソリヤウヤ
(徳) (長)・左註、アヤマリテ（徳）

ヘシカアレハ▽、「半枚学仏法辺事、ヒサシクアヤマリ来事、日深月深人ト云ヘトモ、コレ

這皮袋ニ撞入スル狗子ナルヘシ、知而故犯人トモ、有仏性ナルヘシ」、

ナリトモーなるとも（耕）
「性」ナシ（正）

長沙景岑和尚ノ会ニ、竺尚書トフ、蚯蚓斬ケイシム為兩段、兩頭俱動、未審仏性在阿那箇頭、

長沙上右註、第十四(抄)

師曰、莫レ妄想コト、書云、争奈動何、師云、只是風火未散、

ハイマ尚書イハク、蚯蚓斬リヤウタン為兩段ハ、未斬時ハ一段ノト決定スルカ、仏祖ノ家常ニ不

恁麼ハ、蚯蚓モトヨリ一段ニアラス、蚯蚓キレテ兩段ニアラス」、ヘ一両ノ道取、マサニ功

夫参考スヘシ、

「兩頭俱動トイフ兩頭ハ、未斬ヨリサキヲ一頭トセルカ、仏向上ヲ一頭トセルカ」、ヘ兩

頭ノ語ハ、タトヒ尚書ノ会不会ニカ、ハルハカラス、語話ヲスツル事ナカレ、キレタル

兩段ハ一頭ニシテ、サラニ一頭ノアルカ、ソノ動ト云ニ俱動ト云フ、定動智タヅナリトモニ動

ナルヘキ人、未審仏性在阿那箇頭ミシムイカシ、コノ道得ハ審細シムサイニスヘシ、仏性斬為兩段、未審蚯蚓在

阿那箇頭トイフヘシ、兩頭俱動仏性在阿那箇頭トイフハ、俱動ナラハ仏性ノ所在ニ不堪カム人

ト云カ、俱動ナレハ、動ハ共ニ動スト云トモ、仏性ノ所在ハ、ソノ中ニイツレナルヘキソ

※「阿那箇頭」ノ下、次文ノ「仏性斬為兩段未審斬阿那箇頭トイフヘシ、コノ道得ハ、審細ニスヘシ」(義介書入レ)ニ作ル(耕)(辨)

(辨)(洞)(普)●徳・長本ニハ「コノ道得ハ審細ニスヘシ」ニ傍点アリテ見セ消チトシ、右ノ文ノ如クニ次第ス

ト云カ」、

「師曰、莫妄想、コノ宗旨ハ作麼生ナルヘキソ、妄想スルヨトナカレト云ナリ、シカア

レハ、兩頭俱動^ク・・・ニ妄想ナシ、妄想ニアラスト「云カ」、タ、仮性ハ妄想ナシトイフカ」、

俱動スルーともに動する（耕）

「仮性ノ論ニオヨハス▽、「兩頭ノ論ニ不及、只妄想ナシト道取スルカトモ参究スヘシ、動

スルハイカ、セムト云ハ、動スレハサラニ仮性一枚ヲカサヌヘシト道取スルカ、動スレハ

仮性ニアラサラムト道著スルカ、風火未散トイフハ、仮性ヲ出現セシムルナルヘシ」、仮

性人トヤセム、風火人トヤセム、仮性ト風火ト俱出トイフヘカラス、一出・一不出トイ

フヘカラス、風火スナハチ仮性トイフヘカラス、ユヘニ長沙ハ、蚯蚓ニ有仮性トイハス、

〔性〕ナシ（洞）

蚯蚓無仮性トイハス、タ、莫妄想トイフ道取ス、風火未散トイフ道取ス」、「仮性ノ活計ハ、長沙ノ道

〔ト〕ナシ（乾）
スースル（瑞）
道左註、コトバ（瑞）

ヲト^{ホク}度スヘシ、風火未散トイフ言語、シツカニ功夫スヘシ、未散トイフハ、イカナル道理カアル、風火

ノアツマレリケルカ、散スヘキ期イマタシキト道取スルニ未散トイフカ、シカアルヘカラサルナリ▽

〔レ〕ナシ（洞）

「風火未散ハ、仏、法ヲトキ、未散風火ハ、法、仏ヲトク」、
「タトヘハ、一音ノ法ヲトク時節

トキートク(正)(耕)(長)(辨)(瑠)

到来ナリ、説法ノ一音ナル、到来ノ時節ナリ、法ハ一音ナリ、一音ノ法ナルユヘニ、又、仏性

ノミーノミニ(竜)(乾)(耕)(徳)(長)(辨)
(洞)(普)

ハ生ノ時ノミアリテ、死ノ時ハナカルヘシト思、尤少聞薄解く、生ノトキモ有仏性アリ、

尤モトモ(竜)(乾)(正)(耕)(長)(辨)
(洞)(普)

無仏性アリ、死ノトキモ有仏性アリ、無仏性アリ」、「
「風火ノ散未散ヲ論スルコトアラハ、仏

アリーナリ(竜)(乾)(正)(耕)(長)(辨)
(洞)(普)

性ノ散不散ナルヘシ、タトヒ散ノトキモ仏性有ナルヘシ、仏性無ナルヘシ、タトヒ未散ノトキモ有仏

(卦)(洞)(普)

性ナルヘシ、無仏性ナルヘシ、シカアルヲ、
「仏性ハ動不動ニヨリテ在不在シ、識不識ニヨ

アリ・アリーナリ(竜)(乾)(正)(耕)(徳)
(長)(瑠)(洞)(普)

リテ神不神」、「ナリ、知不知ニ、性不性ナルヘキ」、「ト邪執セルハ外道」、「
「無始劫來ハ、癡

「無仏性ナルヘシ」ナシ(瑠)
動ト運(正)

人才ホク識神ヲ認シテ仏性トセリ、本来人トセル、笑殺人ナリ、サラニ、「
「在不在シ識不識ニヨリテ」ナシ(乾)

「在不在シ識不識ニヨリテ」ナシ(乾)

才泥滯水ナルヘキニアラサレトモ、牆壁瓦礫、向上ニ道取スルトキ、作磨生ナラムカコ

笑殺人右註、セウシャ(徳)(長)(瑠)
(洞)(普)

才泥滯水ナルヘキニアラサレトモ、牆壁瓦礫、向上ニ道取スルトキ、作磨生ナラムカコ

托托(乾)(正)(耕)

レ仏性、還委悉磨三頭八臂、」

クエシイシチマ
タ・ティグイ

△正法眼藏仏性第三

爾時仁治二年辛丑十月十四日

在雍州觀音導利興聖寶林寺示衆

天文丁未二月廿四日書焉 校了▽

眞本、「爾時」ナシ、「十四日」ノ下「記于」ニ
作ル、末尾識語ニ於イテコノ奥書ヲ「再治御
本之奥書也」トス

眞本、「在雍州」「示衆」ナシ
導利・導利院（耕）（洞）

※「天文……校了」ナシ（乾）（正）（耕）（徳）
（長）（瑠）（洞）（普）（瑠・道利院）（乾）

「永享二年正月書」ニ作ル（乾）

（諸本奥書）

「同四年癸卯正月十九日書写之 懈并

爾時仁治二年辛丑十月十四日在

雍州觀音導利興聖寶林寺示衆

再治御本之奥書也

正嘉二年戊午四月廿五日以再治御本交合
了」（耕）

「子時弘長元年辛酉夏安居日在越州吉田郡

吉祥山永平寺以先師御草本書写之彼本所々
散々或書消或書入或被書直仍今校合書写

（耕・普本、之トアリ）也、小師比丘懷并
（瑠・二代和尚御名）（耕）（瑠）（洞）（普）

「今應永己亥仲春十二日梵清拌膳」（徳）

「文明四稔壬辰四月廿七日於伝法庵誌出旨

永正九年壬申八月廿八日出羽州最上郡山形

鄉於登鱗山龍門禪寺書之畢、筆者為頃拌」

（正）

「延宝五歷十月六日謹書、沙門禪了百拌」

（耕）

「建治三年夏安居日書写之 寶海」（瑠）（普）

（洞）

「嘉慶三年正月廿日 在永平寺衆齋奉書写之
宋吾」（洞）